

ビジネスで使える デジカメ編集 加工・管理4

取り扱い説明書

「デジカメ編集・管理」の操作方法は抜粋してご案内しております。

詳しい操作方法はオンラインマニュアルをご覧ください。

http://irtnet.jp/manual/digicame_edit_management/

オンラインマニュアルには、「**詳しい操作方法**」「**ソフトの画面・各部の説明**」「**よくあるお問い合わせ**」を掲載しておりますので、本書とあわせてご覧ください。

シリアルナンバーは大切に保管してください。

IRTB0495

※ソフトインストール時や最新版アップデートの際に必要となります。

製品ご利用の前に必ずお読みください。
この取り扱い説明書は大切に保管してください。
※本書及びシリアルナンバーを再発行することはできません。



目次

動作環境・その他 -----	2～3
インストール方法とアンインストール方法 -----	4～7
起動方法 -----	8～9
オンラインマニュアルについて -----	10
「ビジネスで使えるデジカメ編集・加工・管理4」の概要 -----	11
「デジカメ編集・管理」写真を編集する	
「デジカメ編集・管理」を起動する -----	12
編集する写真を開く -----	13
写真を編集する -----	14～25
編集した写真を保存する -----	26～27
「デジカメ編集・管理」写真を管理する（誰でもできる画像管理mini）	
操作の流れ -----	28～29
1. 「誰でもできる画像管理mini」を起動する -----	30
2. 本棚でファイルを作成する -----	31
3. ファイルを開く -----	32
4. ファイルに写真を取り込む（登録する）-----	33～35
5. 背表紙の写真を設定して本棚にもどる -----	36～37
写真を印刷する -----	38～39
「誰でもできる画像合成」合成画像を作成する	
操作手順 -----	40
用紙設定をする -----	41
背景を設定する -----	42～43
写真を挿入し、透明化する -----	44～51
図形を配置する -----	52～53
文字を配置する -----	54～56
作業内容を保存する -----	57
合成画像を画像形式で保存する -----	58
合成画像を印刷する -----	59～60
保存した作業内容を開く -----	61
お問い合わせ窓口 -----	62～裏表紙

動作環境・ご注意

動作環境

- 対応 OS : Windows 7 / 8.1 / 10 ※Mac OS には対応しておりません。
- CPU : Intel プロセッサ 2GHz 以上(または同等の互換プロセッサ)
- メモリ : 2GB 以上
- モニター : 1280×1024 以上の解像度で色深度 32bit True Color 以上の表示をサポートしている環境
※画面の解像度が 1280×1024 未満、画面の文字サイズ設定によっては『ビジネスで使えるデジカメ編集・加工・管理 4』の画面が正常に表示されません。
- CD-ROM : 倍速以上
- ハードディスク : 1GB 以上の空き容量(インストール時)
※別途データを保存するための空き容量が必要です。
- プリンター : 【誰でもできる画像管理 mini】
対応 OS 上で正常動作する A4 / B5 / 2L 判 / L 判 / ハガキサイズに印刷可能なレーザープリンター
もしくはインクジェットプリンター
【誰でもできる画像合成】
対応 OS 上で正常動作するレーザープリンターもしくはインクジェットプリンター
- スキャナー : TWAIN32 ドライバが対応しているスキャナー
- 対応ファイル : 【デジカメ編集・管理】 読込形式 : JPEG / BMP / TIFF
保存形式 : JPEG / BMP / TIFF
【誰でもできる画像管理 mini】 読込形式 : JPEG / BMP / PNG / TIFF
保存形式 : JPEG / BMP / PNG / TIFF
【誰でもできる画像合成】 読込形式 : JPEG / BMP / PNG
保存形式 : JPEG / BMP / PNG / GIF
- その他 : インターネット接続環境必須
※PDF 閲覧ソフトのインストールやオンラインマニュアルの閲覧並びに、本ソフトに関する最新情報の確認や
アップデートを行う際にインターネット接続環境が必要です。
DCF(Design rule for Camera File system) 規格のデジタルカメラ等
※一部ソフト側で対応できない接続機器もございます。

【OSについて】

- ※上記 OS が正常に機能し、OS の最低動作環境を満たしていることが前提です。
- ※日本語版 32bitOS のみの対応です。各種 ServerOS には対応しておりません。
- 64bitOS では、WOW64(32bit 互換モード) で動作します。
- ※Windows 8.1 / 10 では、デスクトップモードのみ対応です。
- ※最新のサービスパック (SP) 及び各種パッチが適用されている環境が前提です。
- ※管理者権限を持ったユーザーでお使いください。
- ※マイクロソフトのサポート期間が終了している OS での動作は保証いたしません。
- また、弊社ユーザーサポートも対象外です。

動作環境・ご注意

【ご注意 共通】

※元の写真データに誤って上書き保存や写真データの破損、消滅につきましては弊社は一切の責任を負いかねます。
※パソコン環境によっては、パソコンの動作に遅延等が見られる場合もありますのでご注意ください。
※JPEG / BMP / PNG / EMF / GIF / TIFF ファイルは、一般的な Windows 標準のファイルを基準としています。
特殊なファイル(CMYK モードの物や、Web 表示に特化したファイル等)は本ソフト上では正常に読み込めない場合があります。
※プリンターの印刷可能領域が狭いものでは印刷内容の一部が切れてしまったり、一部のプリンターでは正常に印刷を行うことが
できない場合もあります。(複合機等の特殊な構造をしたプリンターなどで発生しやすい現象となっております。)
※印刷に使用できる用紙のサイズは、お使いのプリンターの性能に依存します。
※フチなし印刷を行う場合、プリンターがフチなし印刷に対応していて適切に設定されている必要があります。

【ご注意 デジカメ編集・管理】

※激安革命ビジネスシリーズや激安革命シリーズ、他のソフトとの互換性はありません。
※「文字入力」「日付写し込み」で入力した文字を修正する場合は「戻る」で元の状態に戻してから再度入力してください。
※写真を保存後に編集することはできません。
※「戻る」「進む」は5回まで行うことができます。

【ご注意 誰でもできる画像管理 mini】

※激安革命ビジネスシリーズや激安革命シリーズ、他のソフトとの互換性はありません。
※写真に文字を書くことはできません。
※写真に日付を入れて印刷することはできません。
※複数を用紙一枚に印刷する時のファイル名(コメント)の文字サイズは小さく・大きく変更できない為、文字が途切れることができますのでご注意ください。
※写真のサイズ変更はファイルサイズ(KB)や画質で指定することはできません。
※デジカメ・メモリーカードからの読み込みは一部ソフト側で対応できない接続機器もございます。
※RAW データや動画ファイル、破損データは対応しておりません。
※正常に認識されていない場合は、一度手動でパソコンに転送していただければソフトに取り込むことができます。

【ご注意 誰でもできる画像合成】

※激安革命ビジネスシリーズや激安革命シリーズ、他のソフトとの互換性はありません。
※文字はお使いのパソコンのフォントから選択して使用することができます。(一部選択できないフォントもあります。)
本ソフトにはフォントは収録されておりません。

【サポートについて】

※弊社ではソフトの動作関係のみのサポートとさせていただきます。また、製品の仕様やパッケージ、ユーザーサポートなどすべてのサービス等は予告無く変更、または終了することがあります。予めご了承ください。
※パソコン本体や各種ハードウェア、また各種ソフトウェアについてのお問い合わせやサポートにつきましては、各メーカーに直接お問い合わせください。

【その他】

※本ソフトを著作者の許可なく賃貸業等の営利目的で使用することを禁止します。改造、リバースエンジニアリングすることを禁止します。
※本ソフトのソフトウェアの再配布・貸与・レンタル・中古品としての取引は禁止します。
※本ソフトを複数のパソコン上で使用するには台数分のソフトを必要とします。
※本ソフトは1ソフト・1PC・1ユーザーとなります。
※本ソフトにはネットワーク上でデータを共有する機能はありません。また、ネットワークを経由してソフトを使用することはできません。
※本ソフトを運用された結果の影響につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。

また、本ソフトに瑕疵が認められる場合以外の返品はお受け致しかねますので予めご了承ください。

※本製品に含まれる素材の著作権は株式会社アイアールティー及び各制作請負者に帰属し、個人による私的利用においてのみ使用することができます。
また、次に該当する用途への使用を禁止します。

[1] 収録素材自体、及び収録素材を使用した作成物により対価を得る行為

[2] 収録素材自体、及び収録素材を使用した作成物をロゴ・マーク・商標登録・意匠登録等の権利が発生するものへ使用すること
[3] 公序良俗に反する利用

※著作者の許諾無しに、画像・イラスト・文章等の内容全て、もしくは一部を無断で改変・頒布・送信・転用・転載等は法律で禁止されております。

【商標について】

※Microsoft、Windows、Windows 7、Windows 8.1、Windows 10 は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標又は商標です。

※Intel はアメリカ合衆国および他の国における Intel Corporation の登録商標または商標です。

※Mac、Mac OS は米国および他の国 Apple Inc. の登録商標です。

※その他の記載されている会社名・団体名及び商品名などは、商標又は登録商標です。

※本製品は、株式会社アイアールティーのオリジナル製品です。

インストール方法とアンインストール方法

インストール方法

お使いのパソコンに『ビジネスで使えるデジカメ編集・加工・管理4』をインストールします。

本ソフトをインストールする前に、次の項目をご確認ください。

○ハードディスクの空き容量

1GB 以上の空き容量(インストール時) 別途データを保存するための空き容量が必要です。

○管理者権限について

インストールするパソコンの管理者権限を持っているユーザーがインストールを行ってください。

○アプリケーションソフトの停止

インストールする前にウィルス対策ソフトなどの常駐ソフトや他のアプリケーションを停止してください。

※WindowsOSやお使いのパソコンそのものが不安定な場合も、正常にインストールが行われない場合があります。

1 本ソフトのCD-ROMをCD-ROMドライブに入れてください。

CDが認識されましたら、自動でセットアップが始まります。右のような画面が表示されましたら、**次へ** ボタンをクリックしてください。

(自動再生画面が表示された場合、7ページをご参考ください。)

パソコンの設定によっては自動でセットアップが始まらない場合があります。

その場合は、[PC]※→[CD または DVD ドライブ]→[SETUP.EXE] をダブルクリックしてください。

※Windows 7 は[コンピューター]

Windows 10、Windows 8.1 は [PC]



2 使用許諾契約の内容を確認してください。

使用許諾契約書の内容を確認し、

使用許諾契約の条項に同意しますをクリックして選択した後、**次へ** ボタンをクリックしてください。



インストール方法とアンインストール方法

3 インストール先のフォルダーを確認してください。

この画面からインストール先を選択できます。

インストール先を変更しない場合は 次へ ボタンをクリック、
インストール先を変更する場合は 変更 ボタンをクリック
してください。

※通常は、インストール先を変更しなくとも結構です。



4 設定の内容を確認してください。

確認用の画面が表示されます。

よろしければ インストール ボタンをクリックしてください。

インストールが始まります。



5 インストール完了！

インストールが正常に終了すると右のような画面が表示
されますので 完了 ボタンをクリックしてください。



インストール方法とアンインストール方法

アンインストール方法

お使いのパソコンから『ビジネスで使えるデジカメ編集・加工・管理4』をアンインストール（削除）する場合の操作方法です。本ソフトを起動している場合は終了してください。

1 「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」を選択します

Windows 10、Windows 8.1の場合

スタートボタン  を右クリックします。
右クリックメニューが表示されますので
「コントロールパネル」→
「プログラムのアンインストール」を選択します。

Windows 7の場合

スタートボタン  をクリックして
「コントロールパネル」→
「プログラムのアンインストール」を選択します。



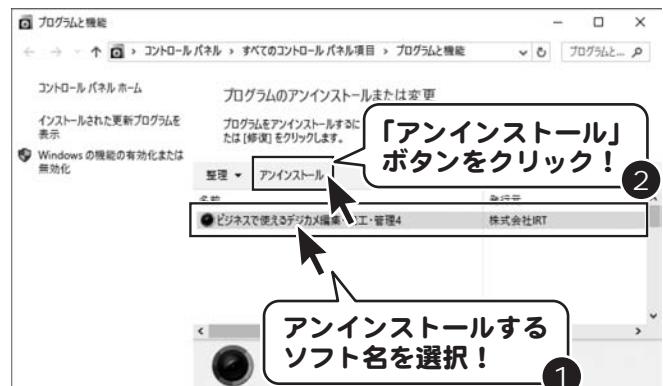
画面例：Windows 10

2 ソフトを選択して、アンインストールを実行します

プログラムと機能画面※が表示されますので、
アンインストールするソフトをクリックして選択し、
「アンインストール」ボタンをクリックします。

確認画面が表示されますので、内容を確認して
アンインストールを行ってください。

※ 1 の右クリックメニューで
[プログラムと機能]を選択して表示することも
できます。
お使いのOS、パソコンによって異なる場合があります。



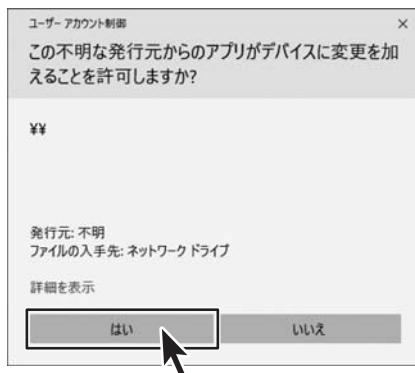
インストール方法とアンインストール方法

インストール中またはアンインストール中に下記のような画面が表示された場合

下記の操作を行って、インストールまたはアンインストール作業を続けてください。



Windows 10で[自動再生]画面が表示された場合
[setup.exeの実行]をクリックしてください。

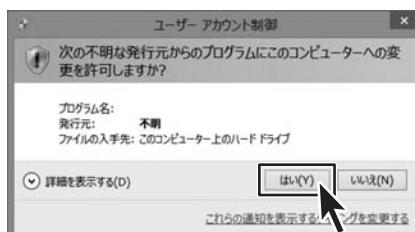


Windows 10で[ユーザー アカウント制御]画面が表示された場合

[はい] ボタンをクリックしてください。

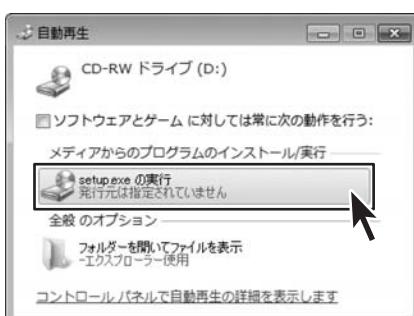


Windows 8.1で[自動再生]画面が表示された場合
[setup.exeの実行]をクリックしてください。

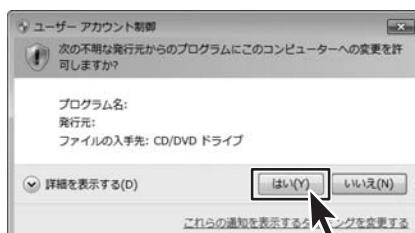


Windows 8.1で[ユーザー アカウント制御]画面が表示された場合

[はい] ボタンをクリックしてください。



Windows 7で[自動再生]画面が表示された場合
[setup.exeの実行]をクリックしてください。



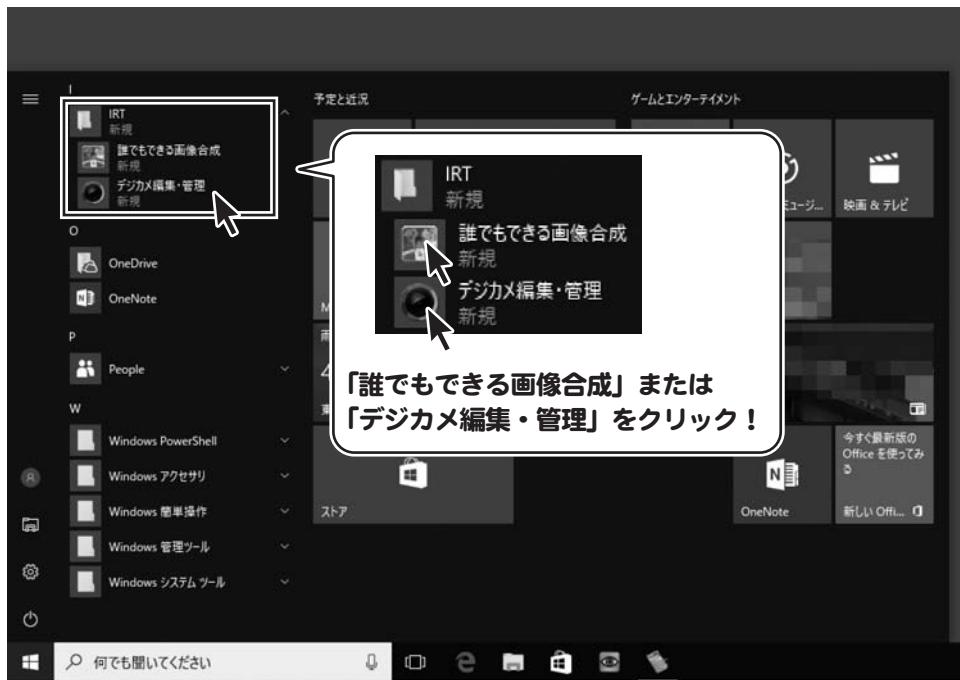
Windows 7で[ユーザー アカウント制御]画面が表示された場合

[はい] ボタンをクリックしてください。

起動方法

より良い環境でソフトを使用していただくために、IRTホームページ (<http://irtnet.jp/>) をご確認いただき、アップデートを行うことをおすすめいたします。アップデートはソフト上で発生している問題等の修正や、より使いやすく改良が行われている場合があります。

スタートメニュー(Windows 7、Windows 10)からの起動



Windows 10 の場合、デスクトップ左下のスタートボタン をクリックして
「I」→「IRT」→「誰でもできる画像合成」「デジカメ編集・管理」をクリックしますと、ソフトが起動します。

Windows 7 の場合、デスクトップ左下のスタートボタン をクリックして
「すべてのプログラム」→「IRT」→「誰でもできる画像合成」「デジカメ編集・管理」をクリックしますと
ソフトが起動します。

起動方法

デスクトップショートカットからの起動

本ソフトをインストールすると、デスクトップ上に下記のようなショートカットアイコンが作成されます。
「デジカメ編集・管理」「誰でもできる画像合成」のアイコンをダブルクリックすると、各ソフトが起動します。



「デジカメ編集・管理」
ショートカットアイコン



デジカメ編集・管理

※「デジカメ編集・管理」は、オンラインマニュアルで
詳しい操作方法をご覧いただけます。
オンラインマニュアルについては10ページをご参考ください。



「誰でもできる画像合成」
ショートカットアイコン



誰でもできる画像
合成_PDFマニュ
アル

「誰でもできる画像合成_PDFマニュアル」
ショートカットアイコン

※画面説明やよくある質問を掲載しています。
閲覧にするには、Adobe® Reader®が必要です。

Windows 8.1からの起動



Windows 8.1の場合、スタート画面の画面左下に表示されている ボタンをクリックします。
アプリ画面の「IRT」→「誰でもできる画像合成」「デジカメ編集・管理」をクリックしますと、
ソフトが起動します。

オンラインマニュアルについて

「デジカメ編集・管理」の操作マニュアルをwebでご覧いただけます。

※「誰でもできる画像合成」は、本書とPDFマニュアル（表示方法は9ページ）をご覧ください。

本書では、「デジカメ編集・管理」の操作方法を抜粋してご案内しております。

オンラインマニュアルでは、本書では説明していない 「デジカメ編集・管理」 の詳しい操作方法や
お客様からいただくよくあるお問い合わせなどを掲載しております。

※オンラインマニュアルをご覧になるには、インターネット環境を準備していただく必要があります。



お使いのブラウザが起動して、オンラインマニュアルをご覧いただけます。



「ビジネスで使えるデジカメ編集・加工・管理4」の概要

「ビジネスで使えるデジカメ編集・加工・管理4」は、3つ機能がセットになっています。
使用するソフトを起動して(起動方法は、8~9ページ)作業を行ってください。

「デジカメ編集・管理」

「デジカメ編集・管理」のアイコンをダブルクリックしてソフトを起動します。



「編集」

12~27ページ



マウスのクリック操作で写真をかんたんに
写真の色補正、サイズ変更、切り取り、
写真枠や吹き出しをつけたり、短いコメントを
入力することもできます。
※印刷機能はありません。

読み込・保存画像形式：JPEG / BMP / TIFF

「管理」

28~39ページ



「誰でもできる画像管理mini」が起動します。
デジカメやメモリーカード、パソコン内のフォルダーから
ソフトに写真を取り込み、写真を保管・管理します。
写真の複製、ファイル名称の一括変換などができます。

A4 / B5 / ハガキ / L判 / 2L判に印刷することができます。

「誰でもできる画像合成」

40~61ページ

「誰でもできる画像合成」のアイコンをダブルクリックしてソフトを起動します。



誰でもできる画像
合成

「誰でもできる画像合成」は、複数の画像を合成することで、
新たな画像を創りあげができるソフトです。
画像の必要な部分を切り抜き、別の画像にはめ込む画像合成や
文字や図形、線などを配置したり、手書きで描画も可能です。

「デジカメ編集・管理」写真を編集する

「デジカメ編集・管理」を起動する

デスクトップにある「デジカメ編集・管理」のショートカットアイコンをダブルクリックしてソフトを起動します。

(起動方法は、8~9ページをご参照ください。)

右図のようなランチャー画面が表示されますので、「編集」ボタンをクリックします。

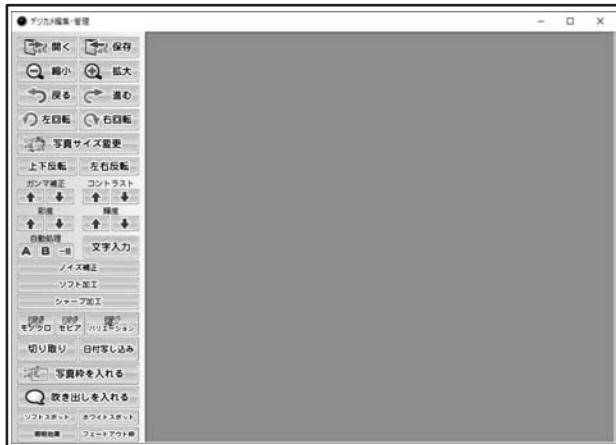


「デジカメ編集・管理」の
ショートカットアイコンを
ダブルクリック！



「編集」ボタンをクリック！

右図のような「デジカメ編集・管理」の編集画面が表示されます。



「デジカメ編集・管理」の編集画面が表示されます。

「デジカメ編集・管理」写真を編集する

編集する写真を開く

「デジカメ編集・管理」の編集画面が表示されたら、 開く ボタンをクリックします。



「ファイルを開く」画面が表示されます。

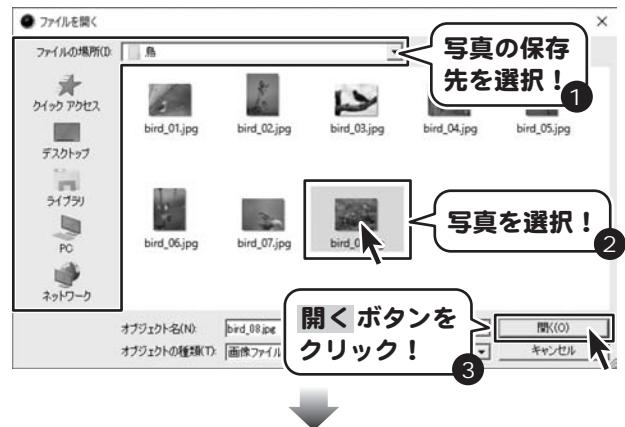
- ① 写真が保存されている場所を選択します。
- ② 編集したい写真を選択します。
- ③ 開く ボタンをクリックします。

※本ソフトで対応している画像形式は、
BMP、JPEG、TIFFファイルのみとなります。



ドラッグして写真を開く

写真を編集画面にドラッグして開くことができます。また、複数選択している画像をドラッグして開くこともできます。



「デジカメ編集・管理」写真を編集する

写真を編集する

開いている写真を編集します。（写真を開く手順は、13ページをご覧ください）

写真を回転、反転する	14
写真のサイズを拡大・縮小する	15
写真の色を補正する	16
自動補正する「A」「B」「一括」	17
吹き出しを入れる	18
文字を入力する	19

「ノイズ補正」「ソフト加工」「シャープ加工」	20
「モノクロ」「セピア」「バリエーション」	21
写真をトリミング（切り取り）する	22
日付を挿入する	23
写真枠を入れる	24
「ソフトスポット」「ホワイトスポット」	25
「照明効果」「フェードアウト枠」	

例1：写真を回転、反転する

「左回転」「右回転」「上下反転」「左右反転」ボタンは、各々のボタンをクリックするだけのかんたん操作で写真が回転、反転します。

左回転 右回転 ボタンをクリックする

「左回転」ボタンをクリックすると、
反時計まわりで90度回転します。
「右回転」ボタンをクリックすると、
時計まわりで90度回転します。

操作をやり直したい場合は、

戻る ボタンで戻すことができます。
※「戻る」「進む」は5回まで行うことができます。



上下反転 左右反転 ボタンをクリックする

「上下反転」「左右反転」ボタンをクリックすると、写真が反転します。

操作をやり直したい場合は、

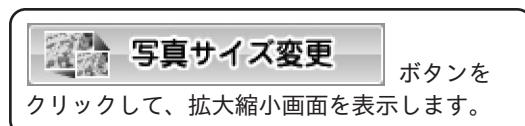
戻る ボタンで戻すことができます。
※「戻る」「進む」は5回まで行うことができます。



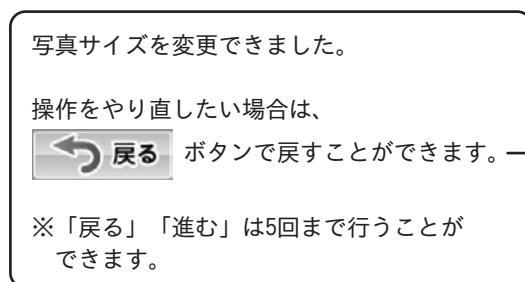
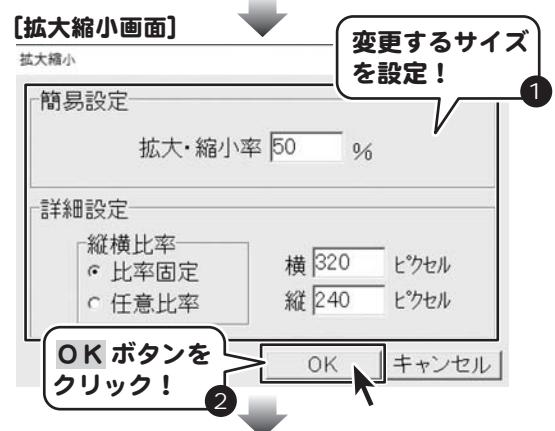
編集した写真の保存方法は、26~27ページへお進みください。

「デジカメ編集・管理」写真を編集する

例2：写真のサイズを拡大・縮小する



- ① 拡大・縮小の設定をします。
縦横比率を固定して拡大・縮小する場合は、%の枠内に数値を入力します。
サイズを指定する場合は、縦横のピクセル数を入力します。
- ② 設定が終わりましたら、OKボタンをクリックします。



編集した写真の保存方法は、26~27ページへお進みください。

「デジカメ編集・管理」写真を編集する

例3：写真の色を補正する

「ガンマ補正」「コントラスト」「彩度」「輝度」の色補正是、  のボタンをクリックするだけのかんたん操作で補正効果が適用されます。

  ボタンをクリックするごとに、補正効果が強くなります。

(それぞれの補正効果の詳細やサンプルは、オンラインマニュアルをご覧ください。)



  ボタンを左クリックする方法

「ガンマ補正」「コントラスト」「彩度」「輝度」の矢印ボタンを左クリックすると、補正効果が適用されます。
効果が弱い場合は、2回、3回クリックすると効果が強くなっています。

操作をやり直したい場合は、

 戻る ボタンで戻すことができます。

※「戻る」「進む」は5回まで行うことができます。



  ボタンを右クリックする方法

  ボタンを右クリックすると、別画面が表示され、プレビューを確認しながら補正・調整値を設定することができます。

右図は、コントラストの矢印ボタンを右クリックした操作例です。



ツマミを左右にドラッグして補正値を設定！

編集した写真の保存方法は、
26~27ページへお進みください。



「デジカメ編集・管理」写真を編集する

例4：自動補正する 「A」「B」「一括」

開いている写真を自動補正します。

どの補正効果を適用したらよいかわからない時などに便利です。

「一括」ボタンでは、開いている複数の写真に一括で自動補正を適用することができます。

(補正効果の詳細やサンプルは、オンラインマニュアルをご覧ください。)

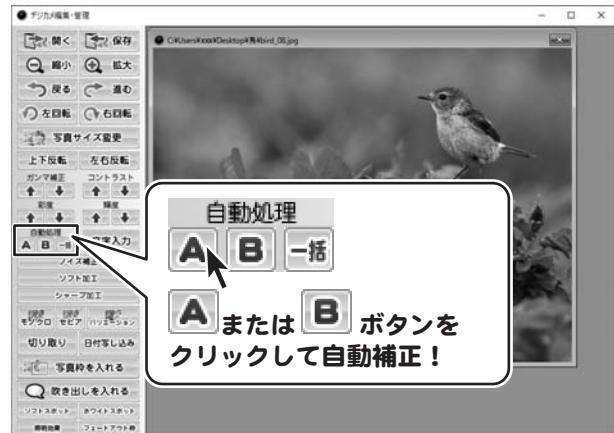
A B ボタンで自動補正する

A ボタンをクリックすると、輝度とコントラストを最適化します。

B ボタンをクリックすると、輝度とコントラストと彩度を最適化します。

 戻る ボタンで操作を戻すことができますので、**A** **B** の補正結果を比べて好みのほうをお選びください。

※「戻る」「進む」は5回まで行うことができます。

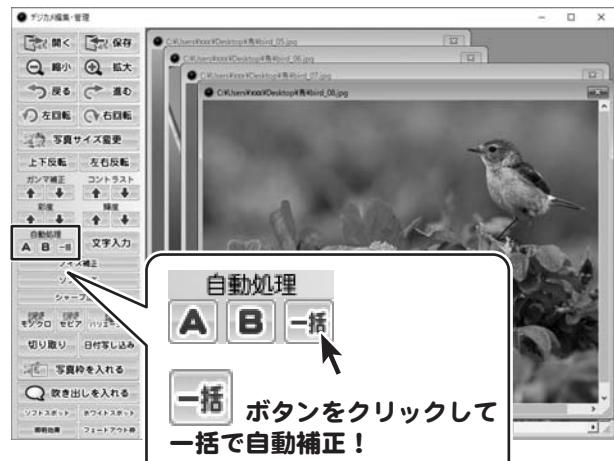


一括 ボタンで自動補正する

一括 ボタンをクリックすると、開いている写真を一括で自動補正します。

 戻る ボタンでは、一括で自動補正した操作を一括で戻すことはできませんのでご注意ください。

※「戻る」「進む」は1つの画面につき5回まで行うことができます。

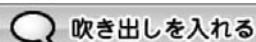


編集した写真の保存方法は、26~27ページへお進みください。

「デジカメ編集・管理」写真を編集する

例5：吹き出しを入れる

写真に吹き出しを挿入します。吹き出しに文字を入れる場合は、先に吹き出しを入れてから文字入力します。(文字入力の操作方法は、19ページをご覧ください。)



ボタンをクリックすると、吹き出しの挿入画面が表示されます。



- ① 吹き出しの種類を選択します。
- ② ▲▼をクリックして吹き出しの大きさを設定します。
- ③ 吹き出しをドラッグすると、好きな場所に移動できます。
- ④ 設定が終わったら、OKボタンをクリックします。
※ OKボタンをクリックした後は、吹き出しの変更、移動等はできません。

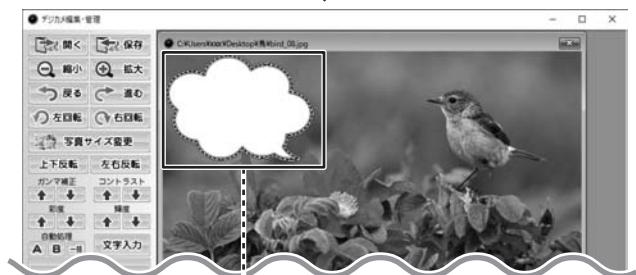
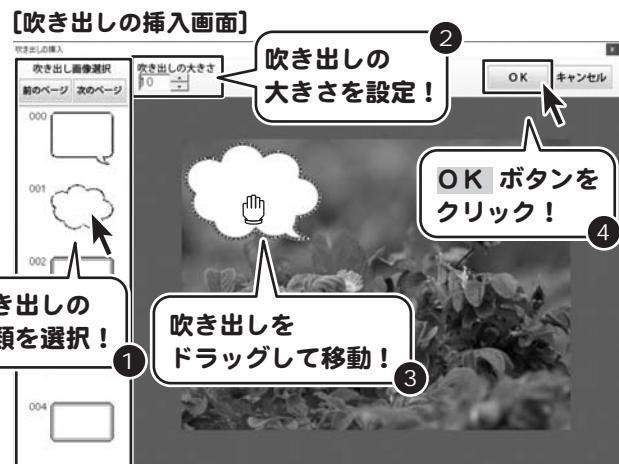
設定した内容で、吹き出しが挿入されます。

操作をやり直したい場合は、

戻る ボタンで挿入前に戻すことができます。

※「戻る」「進む」は5回まで行うことができます。

吹き出しの中に文字を入力する方法は、19ページへお進みください。



「デジカメ編集・管理」写真を編集する

例6：文字を入力する

写真に文字を入れます。※文字入力は横書きのみとなります。

文字入力

ボタンをクリックすると
文字入れ画面が表示されます。

- 1 テキストを入力して、フォントの種類、文字の大きさ、色、文字スタイル（太字や斜体）を設定します。
(写真の左上にプレビュー表示されます)
- 2 文字のデザインを選択します。
(写真の左上にプレビュー表示されます)
- 3 文字をドラッグすると、好きな場所に移動できます。
- 4 設定が終わったら、OKボタンをクリックします。
※ OKボタンをクリックした後は、テキストの変更、移動等はできません。

設定した内容で、写真に文字が入ります。

操作をやり直したい場合は、

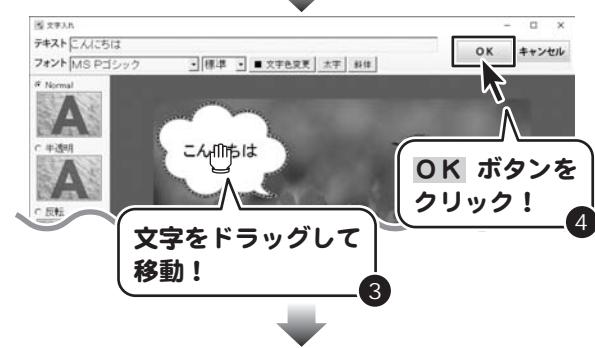
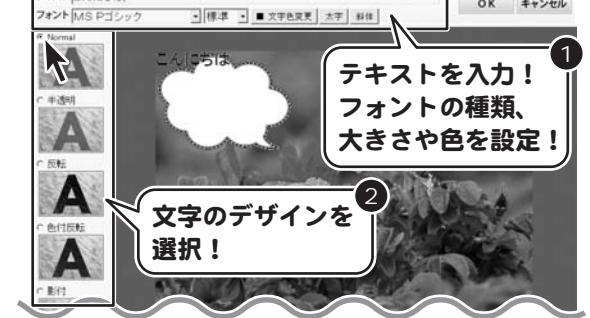
 戻る ボタンで入力前の状態に戻すことができます。

※「戻る」「進む」は5回まで行うことができます。

編集した写真の保存方法は、26~27ページへお進みください。



[文字入れ画面]



「デジカメ編集・管理」写真を編集する

例7：「ノイズ補正」「ソフト加工」「シャープ加工」

「ノイズ補正」「ソフト加工」「シャープ加工」の補正是、各々のボタンをクリックするだけのかんたん操作で補正効果が適用されます。

ボタンをクリックするごとに、効果が強くなります。

(効果の詳細やサンプルは、オンラインマニュアルをご覧ください。)



各ボタンを左クリックする方法

「ノイズ補正」「ソフト加工」「シャープ加工」の各ボタンをクリックすると、効果が適用されます。

効果が弱い場合は、2回、3回クリックすると効果が強くなっています。

操作をやり直したい場合は、



ボタンで戻すことができます。

※「戻る」「進む」は5回まで行うことができます。



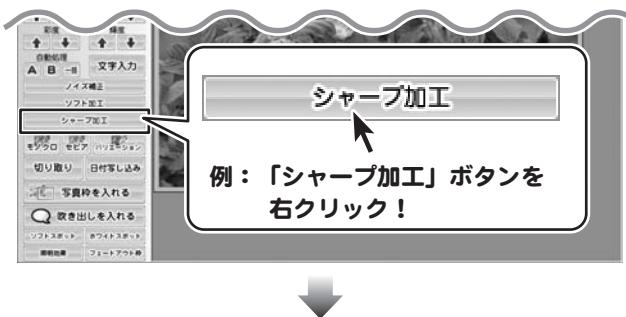
「ソフト加工」「シャープ加工」を右クリックする方法

「ソフト加工」「シャープ加工」の各ボタンを右クリックすると、別画面が表示され、プレビューを確認しながら補正の詳細を設定することができます。

右図は、「シャープ加工」ボタンを右クリックした操作例です。

補正の度合いを設定！

例：「シャープ加工」ボタンを右クリック！



編集した写真の保存方法は、
26~27ページへお進みください。



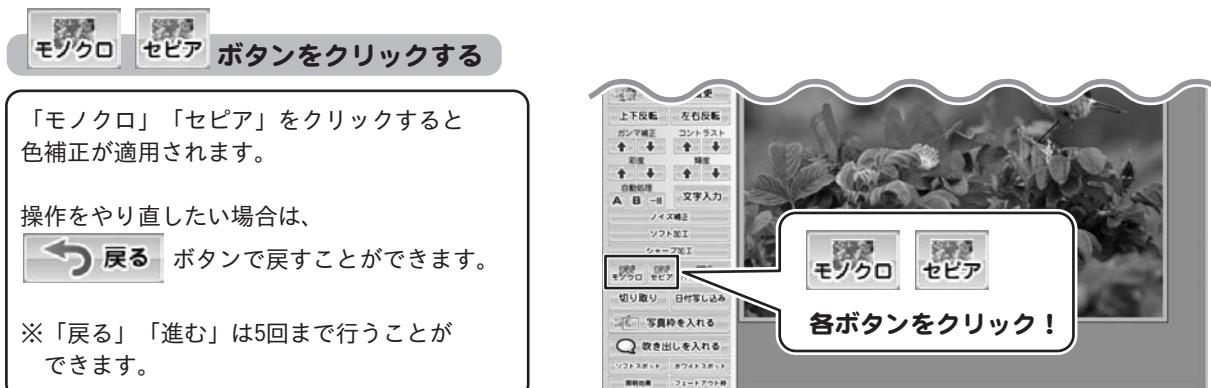
プレビュー

「デジカメ編集・管理」写真を編集する

例8：「モノクロ」「セピア」「バリエーション」

「モノクロ」「セピア」の色補正は、各ボタンをクリックするだけのかんたん操作で効果が適用されます。「バリエーション」は、赤、青、緑、黄の各色素を強調します。

(それぞれの効果の詳細やサンプルは、オンラインマニュアルをご覧ください。)



編集した写真の保存方法は、
26~27ページへお進みください。

「デジカメ編集・管理」写真を編集する

例9：写真をトリミング（切り取り）する

写真の一部を切り取ります。

（トリミング操作の詳細やサンプルは、オンラインマニュアルをご覧ください。）

切り取り

ボタンをクリックすると、
全画面表示で切り取り編集画面が表示されます。

- 例として右のメニューで「任意選択」を選択します。
- 写真の上で切り取る範囲を囲むように
ドラッグすると、切り取り範囲（枠）が
表示されます。
枠内にカーソルを合わせると、に
変わりますので、その状態でドラッグする
と、切り取り範囲を移動できます。
- 切り取り ボタンをクリックすると、
メイン画面に戻り、切り取られた写真が
元の写真とは別に新規画像として表示
されます。

切り取り

ボタンをクリック！

[切り取り編集画面]

例：「任意選択」
をクリック！ ①

ドラッグして
切り取り範囲を
囲む！ ②

切り取り ボタン
をクリック！ ③

編集した写真の保存方法は、
26~27ページへお進みください。

「デジカメ編集・管理」写真を編集する

例10：日付を挿入する

写真に日付や一言コメントを挿入します。日付とコメントは写真の右下に挿入されます。

日付写し込み ボタンをクリックすると、
日付入れ画面が表示されます。

- 1 挿入する日付の設定やコメントを入力します。
フォントの種類、サイズ、色、帯の有無、
位置調整を行います。

(写真の右下にプレビュー表示されます)

- 2 設定が終わりましたら、OKボタンを
クリックします。
次に「この画像に適用する」「開いている
全ての画像に適用する」のどちらかを選択
します。

(右図例は「この画像に適用する」を選択)

設定した内容で、写真の右下に日付やコメント
が入ります。

「開いている全ての画像に適用する」にした
場合、戻るボタンでは、一括で戻す
ことはできませんのでご注意ください。

※「戻る」「進む」は1つの画面につき
5回まで行うことができます。

編集した写真の保存方法は、
26~27ページへお進みください。

日付写し込み ボタンをクリック！

[日付入れ画面]

① **日付を設定！**
プレビューを確認しながら
フォントの種類、大きさ、
色、位置などを設定！

プレビュー
[日付: 2010/01/25]

OK

この画像に適用する

開いている全ての画像に適用する

キャンセル

OKボタンをクリック！

次に「この画像に適用する」を
クリック！

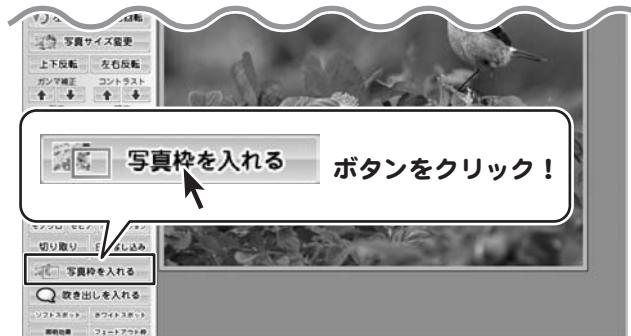
日付とコメントが挿入されました。

「デジカメ編集・管理」写真を編集する

例11：写真枠を入れる

写真枠を入れて、写真を装飾します。

 写真枠を入れる ボタンをクリックすると、写真枠画面が表示されます。



- ① 枠のデザインを選択します。
- ② 枠の大きさなどを設定します。
- ③ 設定が終わったら、OKボタンをクリックします。

設定した内容で、枠が挿入されます。

操作をやり直したい場合は、

 戻る ボタンで戻すことができます。

※「戻る」「進む」は5回まで行うことができます。



編集した写真の保存方法は、
26~27ページへお進みください。

枠を挿入できました。



「デジカメ編集・管理」写真を編集する

例12：「ソフトスポット」「ホワイトスポット」「照明効果」「フェードアウト枠」

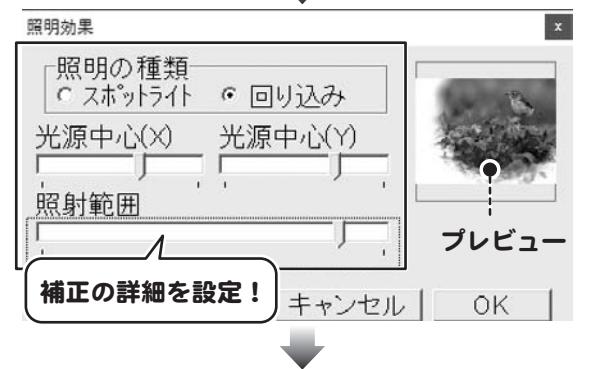
「ソフトスポット」「ホワイトスポット」「照明効果」「フェードアウト枠」の補正是、各々のボタンをクリックすると、別画面が表示され、プレビューを確認しながら補正の詳細を設定します。

(補正効果の詳細やサンプルは、オンラインマニュアルをご覧ください。)

例として、「照明効果」ボタンをクリックします。
照明効果画面が表示されますので
照明の種類、光源の位置、照射範囲を設定します。



例：「照明効果」ボタンをクリック！



補正の詳細設定画面で「OK」ボタンをクリックすると、効果が適用されます。

操作をやり直したい場合は、
戻るボタンで戻すことができます。

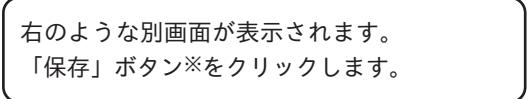
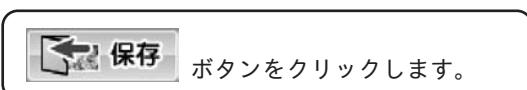
※「戻る」「進む」は5回まで行うことができます。

編集した写真の保存方法は、
26~27ページへお進みください。



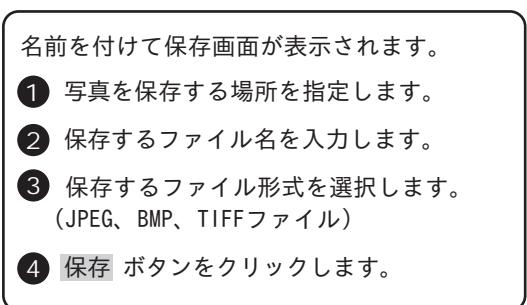
「デジカメ編集・管理」写真を編集する

編集した写真を保存する

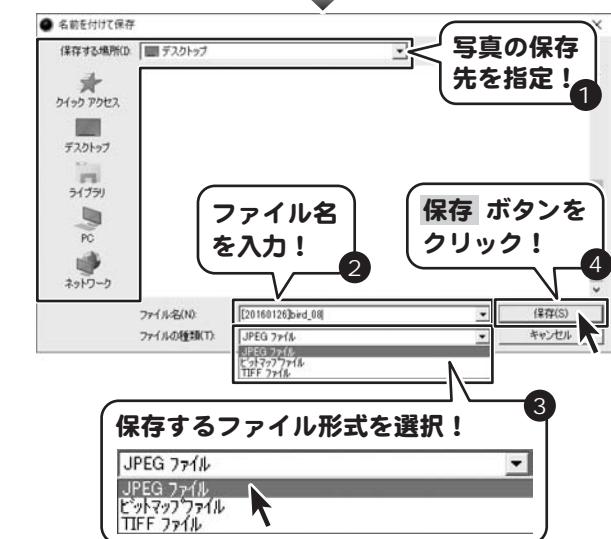


※複数のファイルを開いている場合は、
「保存」ボタンをクリックすると、
最前面に表示している写真を保存します。

「開いた写真を全て保存」ボタンをクリックする場合の操作方法は、27ページmemoをご覧ください。



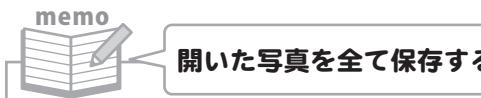
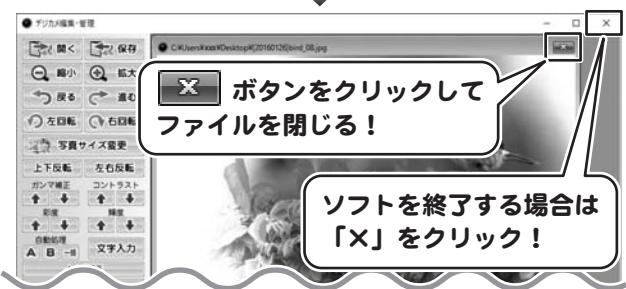
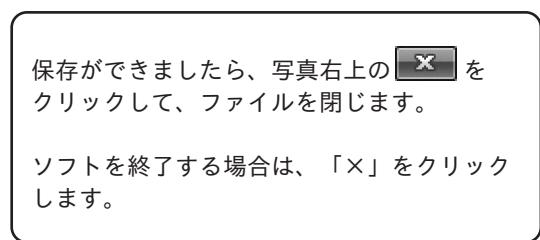
※編集前の写真と同じ場所、名前で保存しますと、元の写真に上書きされ、元の写真データは消えてしまいますのでご注意ください。



編集した写真が保存されました。



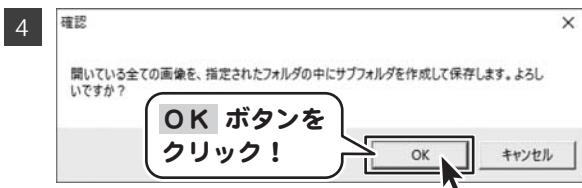
「デジカメ編集・管理」写真を編集する



開いた写真を全て保存する場合、日付と連番を示すサブフォルダを作成して、その中に全て保存します。

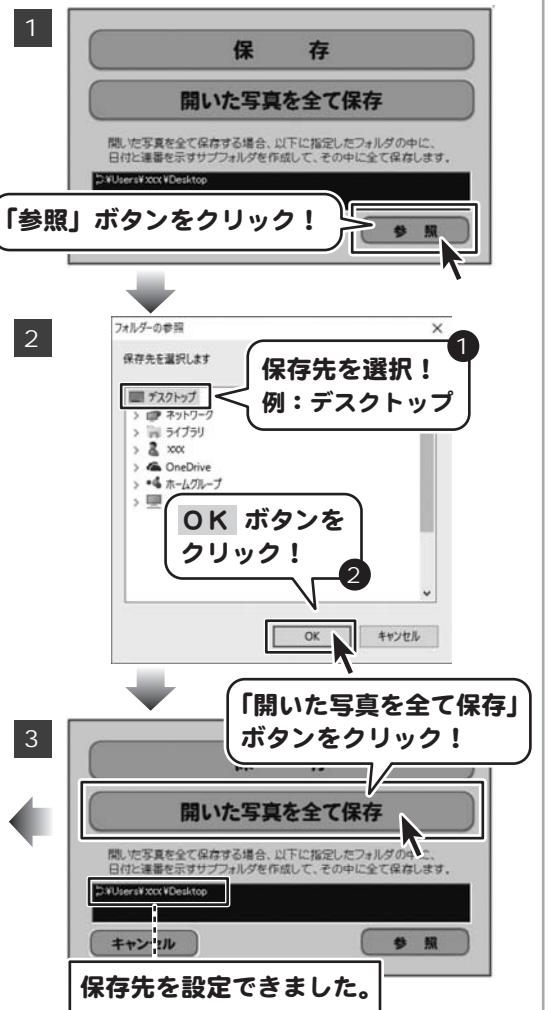
- 1 「参照」ボタンをクリックします。
- 2 フォルダーの参照画面が表示されますので保存先を選択して、OK ボタンをクリックします。
- 3 保存先を設定できましたら、「開いた写真を全て保存」ボタンをクリックします。
- 4 確認画面が表示されますので、OK ボタンをクリックしますと、指定した保存先に日付と連番の入ったフォルダーが作成されています。

※切り取り（22ページ）した新規画像が含まれていると「開いた写真を全て保存」ができません。切り取りした写真是、事前に「保存」ボタンよりファイルを保存してから、ファイルを読み込んでください。



←保存フォルダーの例

2016012601



「デジカメ編集・管理」写真を管理する(誰でもできる画像管理mini)

「誰でもできる画像管理mini」は、旅行で撮ったたくさんのデジカメ写真をパソコンへ保存する時やパソコン内の画像を取り込んで整理したい時に便利です。

デジタルカメラやメモリーカードを接続して、直接写真を取り込んで管理することができます。※DCF規格に対応

また、印刷機能もあり、A4 / B5 / ハガキ / L判 / 2L判 印刷、サムネイル印刷やチなし印刷に対応しています。
※チなし印刷はプリンターが対応していて適切に設定されている必要があります。

サムネイル印刷(2 / 4 / 6 / 8 / 9 / 12 / 24分割)

操作の流れ

1.「誰でもできる画像管理mini」を起動する

ソフトを起動すると、右のようなランチャー画面が表示されます。



ボタンをクリックします。

※操作方法はオンラインマニュアルまたは30ページをご覧ください。



2.本棚でファイルを作成する

新規作成 ボタンをクリックして、
本棚にファイルを新規作成します。

このファイルの中に写真を取り込んで管理します。

※操作方法はオンラインマニュアルまたは31ページをご覧ください。

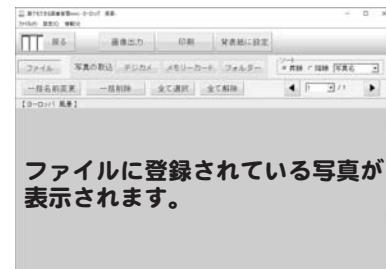


3.ファイルを開く

本棚のファイルを開くと、ファイルに登録されている写真が表示されます。

右図例は、新しく作成したファイルなので
まだ写真が登録されていません。

※操作方法はオンラインマニュアルまたは32ページをご覧ください。



「デジカメ編集・管理」写真を管理する(誰でもできる画像管理mini)

4.ファイルに写真を取り込む

- ① デジカメやメモリーカード、パソコンに保存している写真データを読み込みます。
- ② 取り込む写真を選択します。
- ③ **選択した写真を取り込む** ボタンをクリックして、選択した写真をファイルに取り込みます。
- ④ **ファイル** ボタンをクリックすると、ファイルに取り込んだ写真一覧を表示します。



※操作方法はオンラインマニュアルまたは33~35ページをご覧ください。

5.背表紙の写真を設定して本棚にもどる

写真の取り込みが終わりましたら、本棚に戻ります。
これで、写真の登録が完了です。



※操作方法はオンラインマニュアルまたは36~37ページをご覧ください。

その他の機能・操作説明

写真を印刷する	-----	38~39ページ
写真名をリネームする	-----	オンラインマニュアル(10ページ)
ファイルのバックアップを作成する	-----	オンラインマニュアル(10ページ)
バックアップからファイルを復元する	-----	オンラインマニュアル(10ページ)

「デジカメ編集・管理」写真を管理する(誰でもできる画像管理mini)

1. 「誰でもできる画像管理mini」を起動する

デスクトップにある「デジカメ編集・管理」のショートカットアイコンをダブルクリックしてソフトを起動します。

(起動方法は、8~9ページをご参照ください。)

右図のようなランチャー画面が表示されますので、「管理」ボタンをクリックします。



「デジカメ編集・管理」の
ショートカットアイコンを
ダブルクリック！



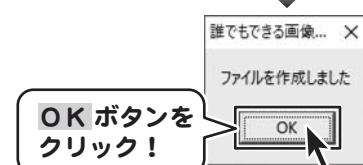
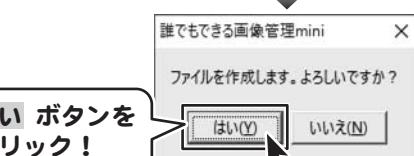
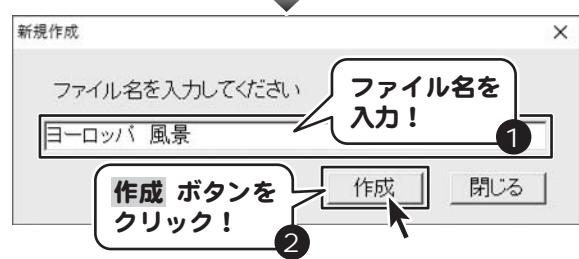
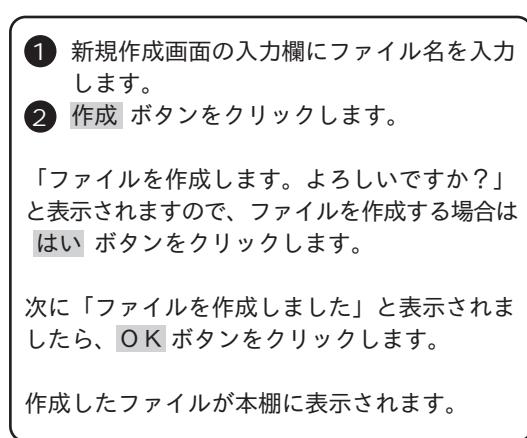
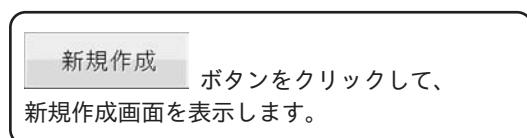
「誰でもできる画像管理mini」が起動すると、右のような本棚の画面が表示されます。



「誰でもできる画像管理mini」が起動しました。
本棚の画面が表示されます。

「デジカメ編集・管理」写真を管理する(誰でもできる画像管理mini)

2. 本棚でファイルを作成する



「デジカメ編集・管理」写真を管理する(誰でもできる画像管理mini)

3. ファイルを開く

- ① 写真を管理するファイルをクリックして選択します。
- ② **開く** ボタンをクリックします。

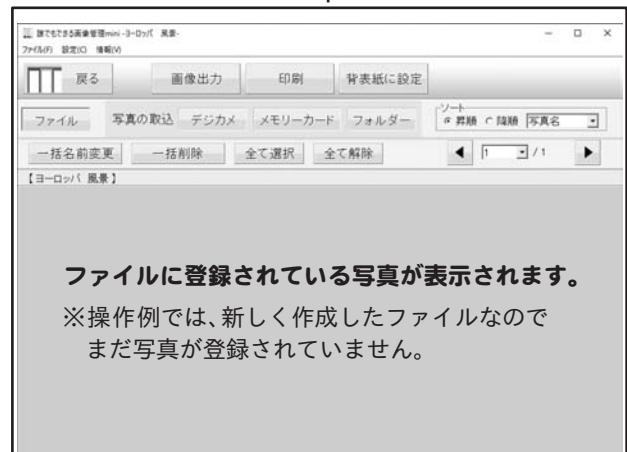


「・・・(ファイル名)」を開きます。
よろしいですか?」と表示されますので、
はい ボタンをクリックしますと、ファイルが
開き、ファイルに登録されている写真が表示
されます。

※右下の図例は、新しく作成したファイル
なのでまだ写真が登録されていません。



ファイルが開きました



「デジカメ編集・管理」写真を管理する(誰でもできる画像管理mini)

4. ファイルに写真を取り込む(登録する)

例：パソコンに保存している写真を取り込む場合

※パソコンに保存している写真を読み込む場合は、フォルダーを参照しますので
予め写真データを任意のフォルダーに入れておいてください。

※デジカメ、メモリーカードから取り込む方法、その他詳しい操作方法はオンラインマニュアルをご覧ください。

1 フォルダーに保存されている写真を読み込みます

本棚のファイルを開いた画面（32ページ）で
操作します。

パソコンの中に保存している写真を取り込むには

フォルダー ボタンをクリックします。

フォルダーの参照画面が表示されます。

- ① 写真が保存されているフォルダーを
クリックして選択します。
- ② OK ボタンをクリックします。

データの読み込みが始まり、選択したフォルダー
に保存されている写真が表示されます。

フォルダーの中の写真が表示されました

※この段階では、まだファイルの中に
写真を登録できていません。
次ページの作業にお進みください。

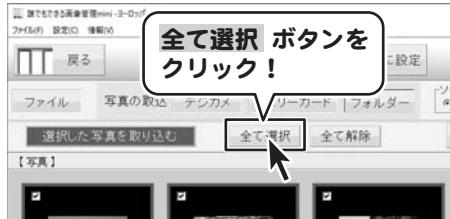


「デジカメ編集・管理」写真を管理する(誰でもできる画像管理mini)

2 ファイルに写真を取り込みます

- ① 表示写真の中から、取り込みたい写真を選択します。
写真枠左上にある□をクリックしてチェックを入れ、写真を選択します。
選択された写真是周囲に赤い枠が表示されます。

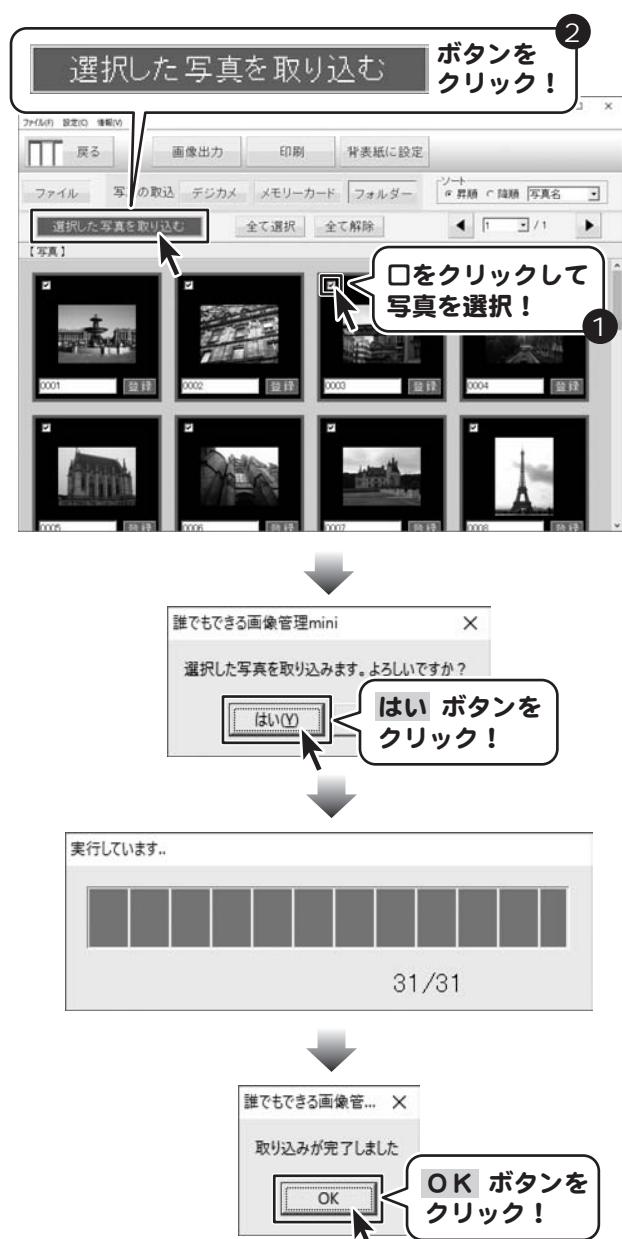
全て選択したい場合は、**全て選択**ボタン※をクリックします。



- ② 写真の選択が終わったら、
選択した写真を取り込むボタンをクリックします。

確認画面が表示されますので、**はい**ボタンをクリックし、続いて**OK**ボタンをクリックしますと、写真の取り込みが完了します。

※**全て選択**は、複数ページに渡って写真が表示されている場合でも全ての写真を選択します。



ここまで、写真の取り込み(登録)が完了です。
ファイルに取り込んだ写真を見るには、
画面表示を切り替えます。次ページにお進みください。

「デジカメ編集・管理」写真を管理する(誰でもできる画像管理mini)

3 ファイルに取り込んだ写真を表示します

ファイル ボタンをクリックすると、
ファイルに取り込んだ写真一覧を表示します。

ファイルに取り込んだ写真データは、
元のファイルとは別に、パソコンの中の以下の
場所に保存されています。

※保存先は以下の通りです。
【Windows 10 / 8.1 / 7】
Cドライブ→ProgramData(※) →IRT→
DarePhotoManagement_mini→save フォルダー

※初期設定では隠しフォルダーになっている為、
表示されていない場合があります。

隠しフォルダーの表示方法

<Windows 7の場合>

コントロールパネル→[フォルダオプション]→
[表示]タブ→詳細設定: ファイルとフォルダの表示
[全てのファイルとフォルダを表示する]を選択→
[適用]→[OK]をクリック

<Windows 8.1の場合>

コントロールパネル→[デスクトップのカスタマイズ]
→[フォルダオプション]→[表示]タブ→詳細設定:
[隠しファイル、隠しフォルダー、および隠しドライブ
を表示する]を選択→[適用]→[OK]をクリック

<Windows 10の場合>

コントロールパネル→[デスクトップのカスタマイズ]
→[エクスプローラーのオプション]→ [表示]タブ→
詳細設定: ファイルとフォルダの表示[隠しファイル、
隠しフォルダー、および隠しドライブを表示する]を選択→
[適用]→[OK]をクリック



この画面で、写真名をリネームしたり、
写真の印刷等ができます。

写真名をリネームするオンラインマニュアル
写真を印刷する 38~39ページ

「デジカメ編集・管理」写真を管理する(誰でもできる画像管理mini)

5. 背表紙の写真を設定して本棚にもどる

1 背表紙の写真を設定します(任意)



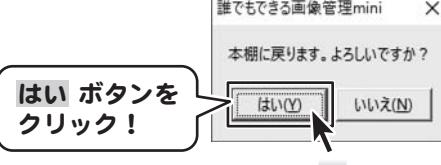
- 1 ファイル ボタンをクリックしてファイルに取り込んだ写真を表示します。
- 2 背表紙に設定したい写真的口をクリックしてチェックを入れます。
- 3 背表紙に設定 ボタンをクリックすると確認画面が表示されますので、はい ボタン続いて OK ボタンをクリックすると、選択した写真が背表紙に設定されます。



「デジカメ編集・管理」写真を管理する(誰でもできる画像管理mini)

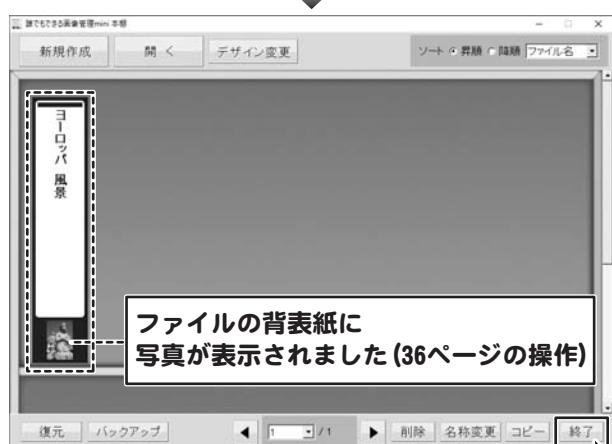
2 本棚に戻ります

 戻る ボタンをクリックして
本棚の画面に戻ります。



ファイル背表紙に、設定した写真（36ページの操作）が表示されています。

「誰でもできるデジカメ管理mini」を終了する
には、本棚画面で  ボタンを
クリックします。



ファイルの背表紙に
写真が表示されました(36ページの操作)

 ボタンを
クリック！

「デジカメ編集・管理」写真を管理する(誰でもできる画像管理mini)

写真を印刷する

1 印刷する写真を選択します

本棚の画面で、ファイルを選択して開き、
ファイルに登録されている写真を表示します。
(32ページの操作をご覧ください)

操作の過程で写真取込画面になっている場合は、

ファイル ボタンをクリックして、
ファイル表示（右図の画面）に切り替えます。

印刷したい写真的□をクリックしてチェックを入れ、写真を選択します。全て選択したい場合は、
全て選択ボタンをクリックします。



2 印刷の設定をします

写真が選択できましたら、

印刷 ボタンをクリックします。

印刷プレビュー画面が表示されますので、各項目を設定します。



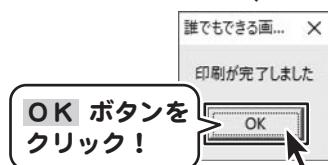
「デジカメ編集・管理」写真を管理する(誰でもできる画像管理mini)

3 印刷を実行します

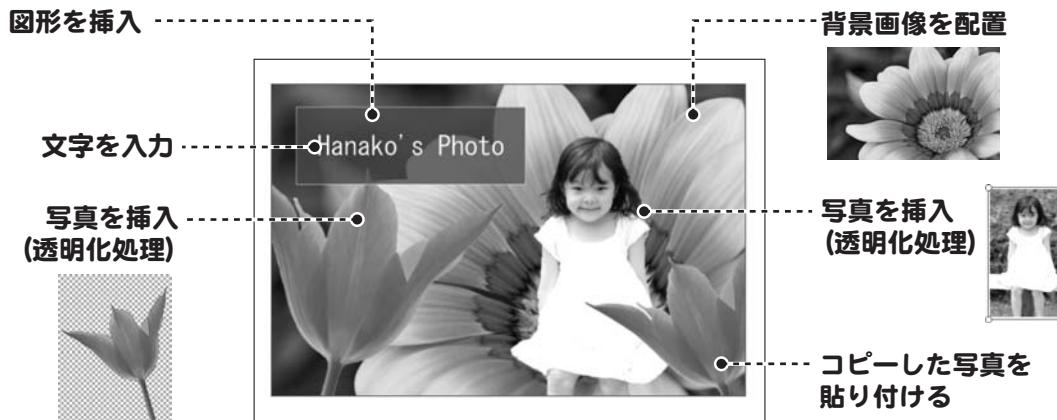
印刷の設定ができましたら、
[印刷]ボタンをクリックします。



- ① プリンターの設定画面が表示されますので、各項目を設定します。
- ② [OK] ボタンをクリックしますと、印刷を開始します。



「誰でもできる画像合成」合成画像を作成する



合成画像の作成方法を、上図のサンプルを例に、順を追ってご案内します。

用紙設定をする

- 1. 「誰でもできる画像合成」を起動する ----- 41
- 2. 「背景」画面を表示し、用紙を設定する ----- 41

背景を設定する

- 1. 背景にする写真を選択する ----- 42
- 2. 背景写真のサイズとプレビューを設定する ----- 43

写真を挿入し、透明化する

- 1.挿入する写真を選択する ----- 44~45
- 2.「画像編集」画面を表示する ----- 45
- 3.透明化の処理を行う ----- 46~51
 - 透明化の操作例①一色を選択して透明化する ----- 46~47
 - 透明化の操作例②一検出した輪郭線をなぞって透明化する範囲を設定する ----- 48~50
- <memo>挿入した写真に透明化効果をかける ----- 51
- <memo>挿入した写真をコピー・貼り付けする ----- 51

図形を配置する

- 1. 図形の種類を選択する ----- 52
- 2. 図形の設定をする ----- 53

文字を配置する

- 1. 文字を入力する ----- 54
- 2. フォントの種類、サイズ等を設定する ----- 55
- 3. 文字の色、透明度、文字間隔等を設定する ----- 56

作業内容を保存する

合成画像を画像形式で保存する

合成画像を印刷する

- 1. 用紙の設定をする ----- 59
- 2. 印刷の設定をする ----- 59
- 3. 画像を印刷する ----- 60

保存した作業内容を開く

「誰でもできる画像合成」合成画像を作成する

用紙設定をする

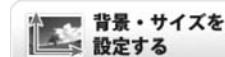
1 「誰でもできる画像合成」を起動します

「誰でもできる画像合成」を起動します。
(起動方法の詳細は、8~9ページをご覧ください)



「誰でもできる画像合成」の
デスクトップアイコンを
ダブルクリック！

2 「背景」画面を表示し、用紙を設定します

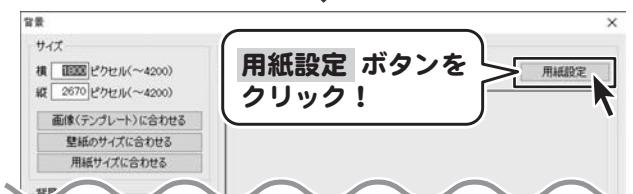


ボタンをクリックして、
「背景」画面を表示します。



「背景・サイズを設定する」ボタン
をクリック！

「背景」画面が表示されましたら、
用紙設定 ボタンをクリックします。



用紙設定 ボタンを
クリック！

用紙設定画面が表示されましたら、
用紙のサイズ、印刷の向き、余白※を設定します。
用紙設定が終わりましたら、OK ボタンを
クリックします。

※余白設定は、使いのプリンターによっては、
ここで設定した数値より、印刷余白が大きくなる
場合があります。



用紙サイズ、印刷の向き、
余白を設定！

OK ボタンを
クリック！

「誰でもできる画像合成」合成画像を作成する

背景を設定する

背景に写真を挿入する場合の操作例です。

1 背景にする写真を選択します

「背景」画面の「画像」内にある **読込** ボタンをクリックします。

※「背景」画面の表示方法は41ページをご覧ください。

「開く」画面が表示されたら、写真の保存場所を選択し、ファイルを選択して、**開く** ボタンをクリックします。

※読み込み可能な画像形式

JPEG / BMP / PNG

「画像挿入」画面に、選択した画像が表示されます。

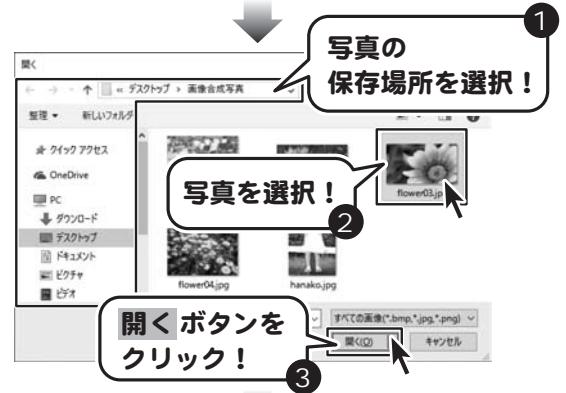
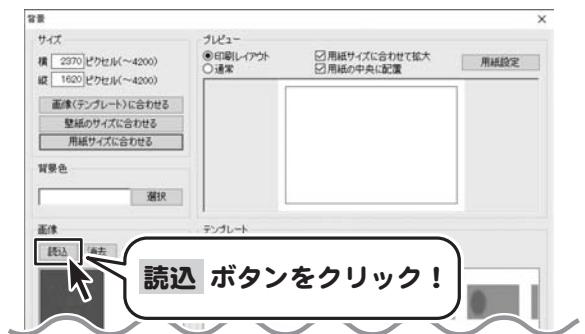
四隅に●がある赤線は、写真の切り取り範囲を設定する枠です。

四隅の●にカーソルを合わせてドラッグすると赤枠の大きさを変更できます。

写真の切り取り範囲を設定し、**OK** ボタンをクリックします。

切り取る必要がない場合はそのまま

OK ボタンをクリックします。



「誰でもできる画像合成」合成画像を作成する

2 背景画像のサイズとプレビューを設定します

「背景」画面に戻りましたら、
サイズとプレビューを設定します。

<設定例>

「サイズ」欄では用紙サイズに合わせるボタンをクリックします。

「プレビュー」欄では「印刷レイアウト」を選択します。

設定が終わったら、OKボタンをクリックします。



「背景」画面のサイズ設定

サイズ

横 2370ピクセル(～4200)

縦 1620ピクセル(～4200)

画像(テンプレート)に合わせる

壁紙のサイズに合わせる

用紙サイズに合わせる

横・縦

作成する合成画像の縦の大きさを決定します。
単位はピクセルです。

画像(テンプレート)に合わせる

作成する合成画像の大きさを、背景に設定した写真もしくはテンプレート※のサイズに合わせます。

壁紙のサイズに合わせる

作成する合成画像の大きさを、現在のモニターの解像度に合わせます。

用紙サイズに合わせる

作成する合成画像の大きさを、用紙設定で設定した用紙の大きさに合わせます。

※テンプレートについての詳細は、PDFマニュアル(PDFマニュアルを開く方法は9ページ)をご覧ください。

<設定例>

用紙サイズに合わせる
ボタンをクリック！

1



OKボタンを
クリック！

3



背景画像が挿入されました

「誰でもできる画像合成」合成画像を作成する

写真を挿入し、透明化する

1 插入する写真を選択します

画像を
挿入する

ボタンをクリックして、
挿入する写真を選択します。

「開く」画面が表示されたら、
写真の保存場所を選択し、ファイルを選択して、
開く ボタンをクリックします。

※読み込み可能な画像形式

JPEG / BMP / PNG

「画像挿入」画面に、選択した画像が表示されます。

四隅に●がある赤枠は、写真の切り取り範囲を設定する枠です。

●にカーソルを合わせてドラッグすると
赤枠の大きさを変更できます。

写真の切り取り範囲を設定し、**OK** ボタンを
クリックします。

切り取る必要がない場合はそのまま
OK ボタンをクリックします。



「誰でもできる画像合成」合成画像を作成する

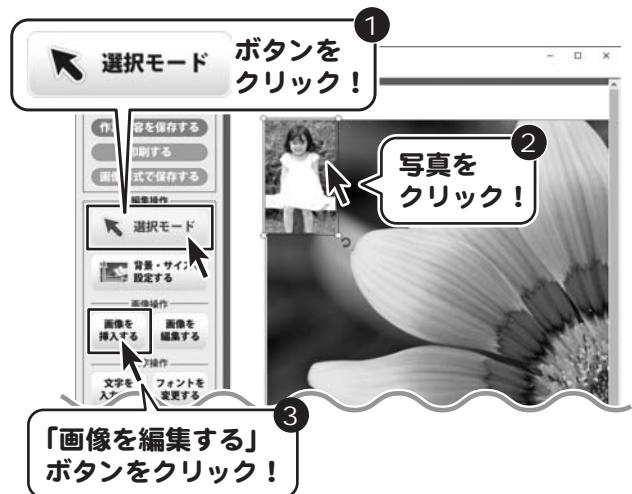
右図のように、メイン画面に写真が挿入されます。
次に、挿入した写真の編集作業を行います。

memo メイン画面の拡大表示・縮小表示
キーボードの[Ctrl]キーを押しながら[+][-]キーを押す、または[Ctrl]キーを押しながらマウスホイールを上下に動かすと、拡大・縮小表示します。



2 「画像編集」画面を表示します

選択モード ボタンをクリックします。
写真をクリックして選択し、
「画像を編集する」ボタンを
クリックして、「画像編集」画面を表示します。



memo 「画像編集」画面の
拡大表示・縮小表示
縮小表示 **拡大表示** ボタンで、表示を
拡大・縮小表示できます。
キーボードの[Ctrl]キーを押しながら[+][-]キー
を押す、または[Ctrl]キーを押しながら
マウスホイールを上下に動かす方法でも、
拡大・縮小表示します。
マウス
ホイール

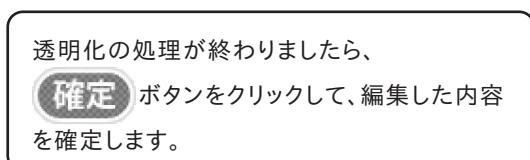
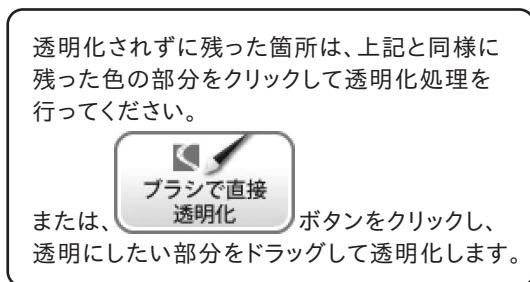
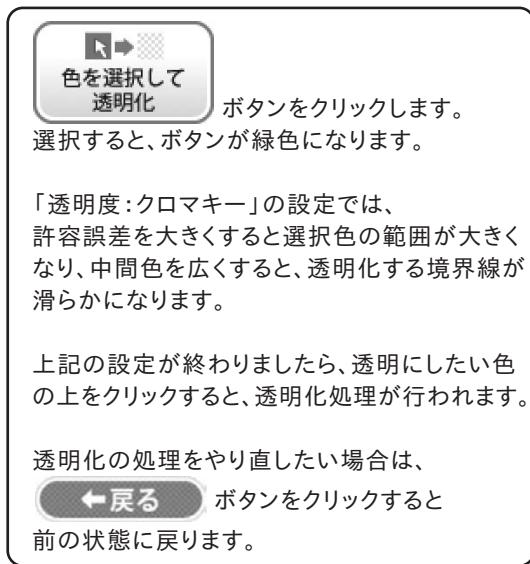


「誰でもできる画像合成」合成画像を作成する

3 透明化の処理を行います

透明化の操作例① 色を選択して透明化する

女の子の背景を透明にする場合の操作例です。



「誰でもできる画像合成」合成画像を作成する

「画像編集」画面が閉じられ、メイン画面に切り替わると、女の子の写真の背景が透明になっており、花の写真と合成できました。



選択モード
ボタンをクリックして、
挿入した写真をクリックして選択し、
写真の位置、大きさ、角度を調整します。

四隅の●をドラッグして、画像の大きさを変更
することができます。
写真の内側にカーソルを合わせてドラッグすると
写真を移動できます。
また、枠の右下の緑の丸いアイコン(↻)を
ドラッグすると写真の角度を変更できます。



「誰でもできる画像合成」合成画像を作成する

透明化の操作例② 検出した輪郭線をなぞって透明化する範囲を設定する

46~47ページの透明化する方法とは違うやり方で背景を透明にする方法です。

状況に応じてやりやすい方法をお選びください。

花の背景を透明にする場合の操作例です。

1. 輪郭線を検出します

まず、輪郭線を検出します。



ボタンをクリックします。

ツール設定エリアに「範囲選択:ペン」の設定が表示されますので、

「輪郭検出」をクリックしてチェックします。

「表示」は、OFF以外の色をクリックします。
輪郭線の色になりますので、見やすい色を選択してください。

輪郭が検出されにくい場合には、「感度」のスライダーを「高」の方向へ調節します。

輪郭がノイズやぼけなどで正確に検出できない場合には、「ノイズ除去」のスライダーを「高」の方向へ調節します。

※写真背景と被写体の色が似ている場合は
うまく輪郭線が検出できない場合があります。

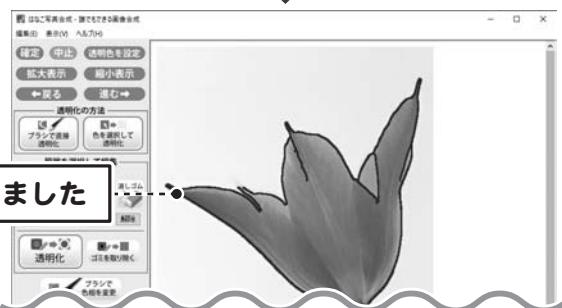


輪郭検出にチェックを入れる！

<input checked="" type="checkbox"/> 輪郭検出	
ノイズ除去	低 → 高
感度	低 → 高
重み	小 → 大
表示	<input checked="" type="radio"/> OFF <input type="radio"/> 白 <input type="radio"/> 黒 <input type="radio"/> 赤 <input checked="" type="radio"/> 青

輪郭線検出の
感度等を設定！

輪郭線の色を選択！
(例：青を選択)



「誰でもできる画像合成」合成画像を作成する

2. 検出した輪郭線をなぞります

検出された輪郭線に沿って、ペンツールで輪郭線を描画します。

マウスの左ボタンをクリックして起点を決定し、ボタンを押したままの状態で、検出された輪郭線に沿って移動させます。

ある程度の長さの直線が表示されましたら、マウスボタンを離します。検出された輪郭線に沿って線が描画されます。

検出された輪郭線と、描画された線との差が大きい場合には、「重み」のスライダーを「大」の方向へ調節します。

また表示が小さく見づらい場合には、
拡大表示 ボタンをクリックして表示を
拡大してください。

3. 輪郭を全て描画します

「花」の輪郭を全て描画します。

ペンツールでの描画がうまくできない箇所では、ブラシツールや消しゴムツールを使い分けて描画をお試しください。

最後に輪郭線が隙間なく描画されていることを拡大表示で確認してください。

「拡大表示」ボタンを
クリック！

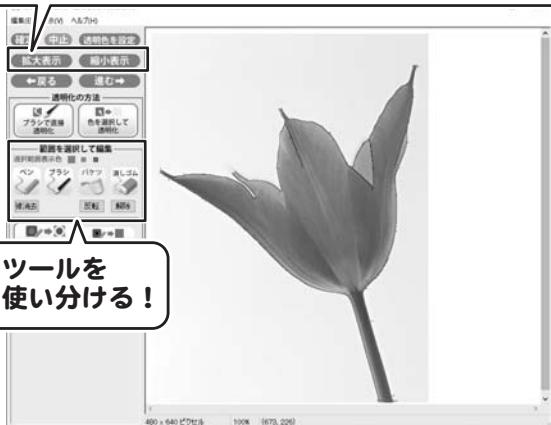
1



「重み」スライダーを「大」にすると、検出した輪郭線に沿って線を描画しやすくなります。

「拡大表示」「縮小表示」
ボタンで表示サイズを調整！

隙間があつたら
すべて線を描画する！



「誰でもできる画像合成」合成画像を作成する

4. 透明化する部分を塗りつぶします

輪郭線の描画が完了したら、



ボタンをクリックします。

バケツツールが選択されますので、
透明化したいところを塗りつぶします。
透明化したいところをクリックすると描画した
輪郭線の外側が全て塗りつぶされます。

必要に応じて、ブラシツールで境界がきれいに
透明化されるように修正します。

5. 選択範囲を透明化します

透明化したいところの選択ができましたら、



ボタンをクリックします。

ツール設定エリアに「透明度：選択範囲」の
設定が表示されますので、各項目を設定します。
例：「透明度」

選択した部分透明度を設定します。
「高」にすると完全な透明になります。

設定が終わりましたら、**実行** ボタンを
クリックしますと選択範囲が透明になります。

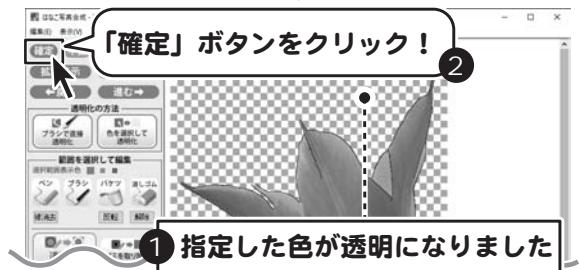
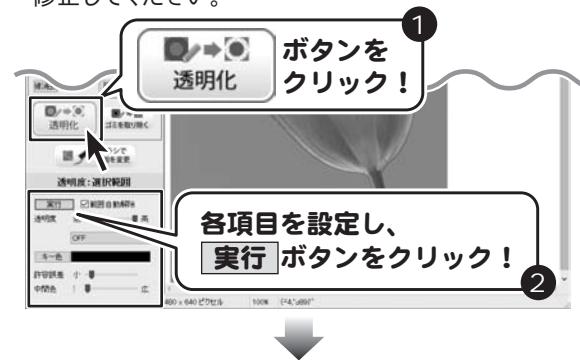
透明化の処理が終わりましたら、



確定 ボタンをクリックして、編集した内容を
確定します。メイン画面に切り替わると、
透明化処理が反映されています。



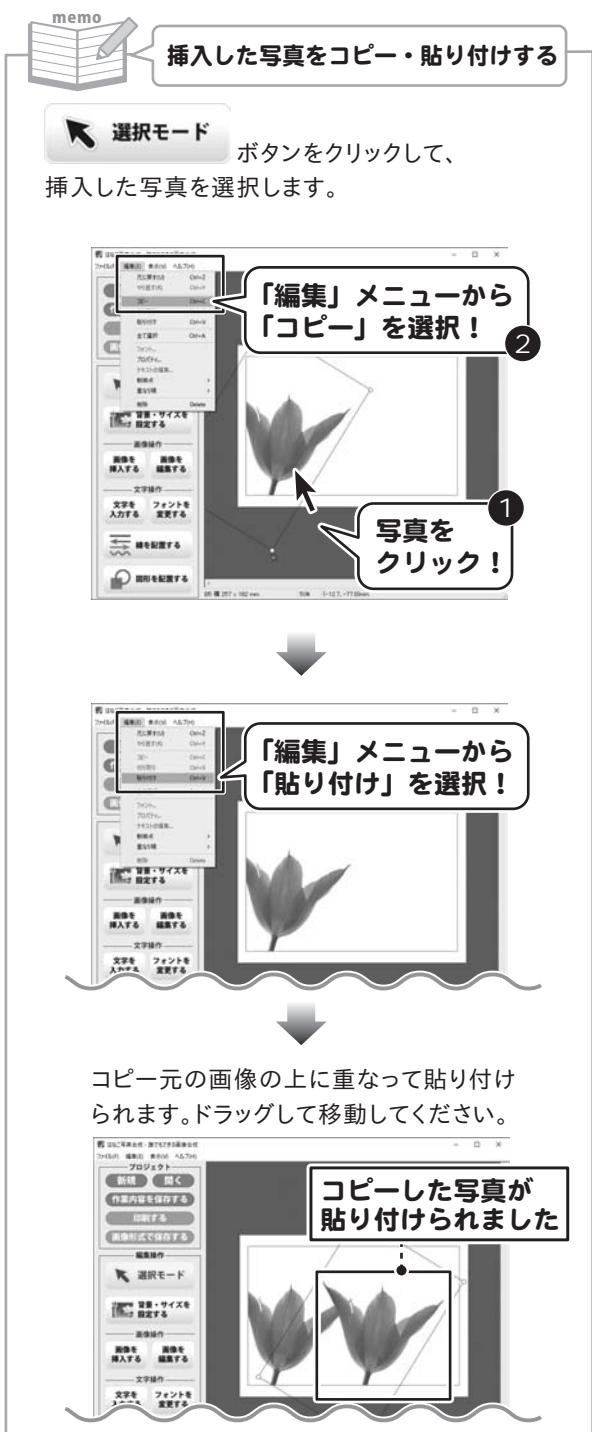
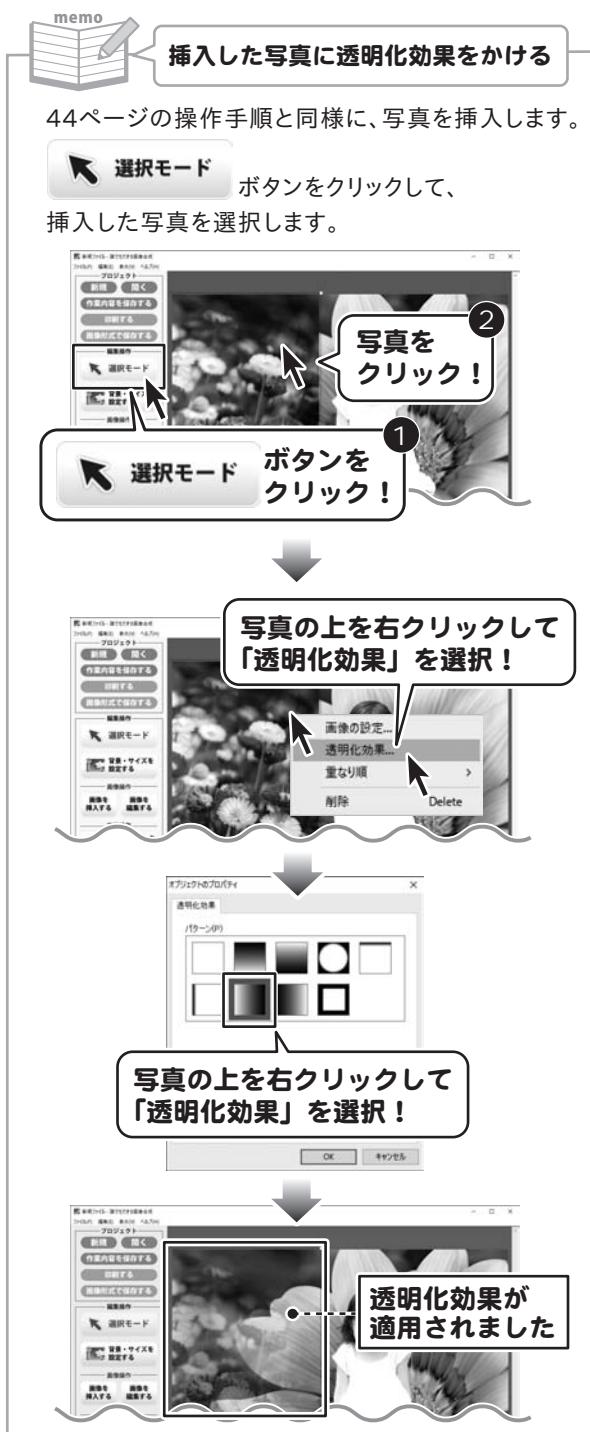
※描画した輪郭線がすべて繋がっていないと、
写真がすべてが塗りつぶされてしまいます。
その場合には **戻る** ボタンで塗りつぶす前に戻って、輪郭線がきちんと描画されているか確認し、
修正してください。



画像処理が確定し、
透明化が反映されました



「誰でもできる画像合成」合成画像を作成する



「誰でもできる画像合成」合成画像を作成する

図形を配置する

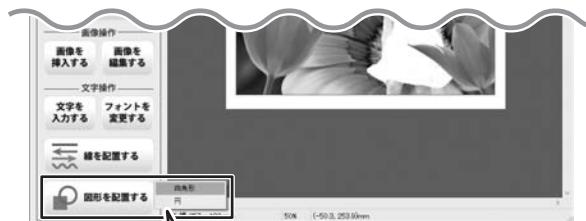
1 図形の種類を選択します



図形を配置する

ボタンをクリックして、配置する図形(四角形または円)を選択します。
(例:「四角形」を選択)

写真の上で対角線上にドラッグして図形を配置します。



「図形を配置する」ボタンをクリックして「四角形」または「円」を選択！



図形を配置する

四角形

円



線を配置する

図形のほかに、線を配置することもできます。



線を配置する

ボタンをクリックして、線の種類を選択します。

「線を配置する」ボタンをクリック
→線の種類を選択！



線を配置する



図形を配置する

フリーハンド

フリーハンド(片矢印)

フリーハンド(両矢印)

フリーハンド(閉曲線)

直線

直線(片矢印)

直線(両矢印)



線の種類を選択できましたら、「線」画面が表示されますので、色や太さ等を設定します。写真の上をドラッグすると線を描写できます。線の設定変更は、オブジェクトのプロパティ画面から設定します。詳しくは53ページをご覧ください。

「誰でもできる画像合成」合成画像を作成する

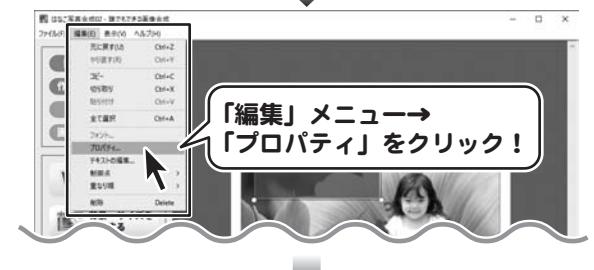
2 図形の設定をします

図形が配置できましたら、



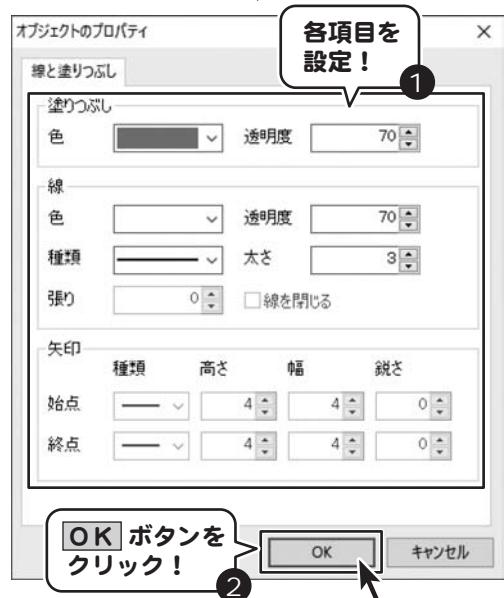
ボタンをクリックします。

設定を変更する図形をクリックして選択して、
編集メニューの「プロパティ」をクリックします。



オブジェクトのプロパティ画面が表示されます
ので、色・透明度・線の太さ等を設定し、
OKボタンをクリックします。

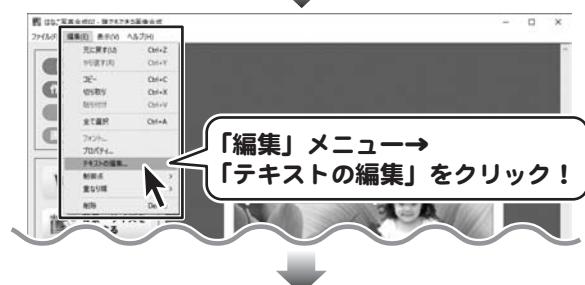
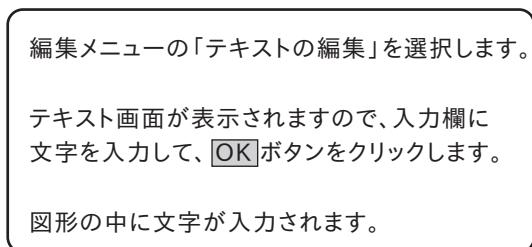
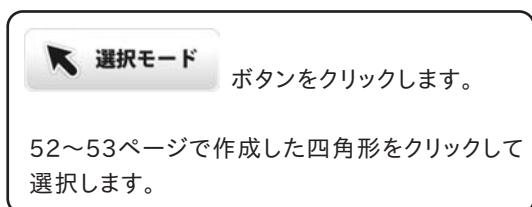
※透明度を70に設定して、半透明の図形に
設定します。



「誰でもできる画像合成」合成画像を作成する

文字を配置する

1 文字を入力します



「誰でもできる画像合成」合成画像を作成する



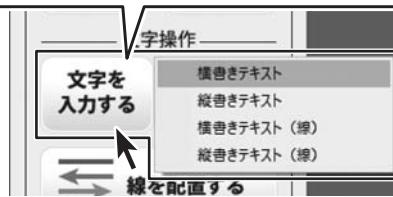
「文字を入力する」ボタンを使用する場合

文字を 入力する

ボタンをクリックして「横書きテキスト」「縦書きテキスト」を選択した場合は、文字を配置する範囲をおおまかにドラッグします。テキスト入力欄が表示されますので、文字を入力します。「横書きテキスト(線)」「縦書きテキスト(線)」は、ドラッグして描いた線上に文字列が並びます。入力後のフォント設定、文字設定は以下の 2 と56ページの 3 をご覧ください。

「文字を入力する」ボタンをクリック →テキストの種類を選択！

例：「横書きテキスト」を選択



2 フォントの種類、サイズ等を設定します

選択モード

ボタンをクリックします。

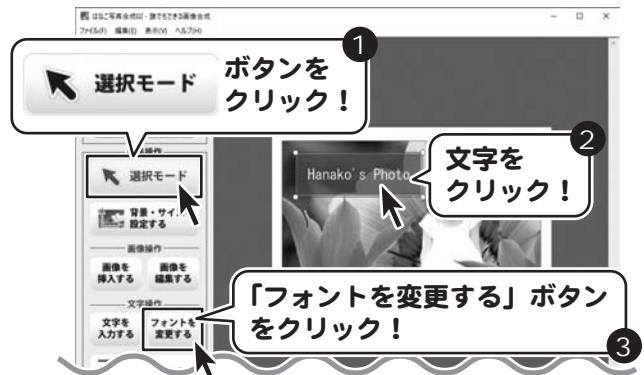
フォントを設定する文字を選択して、

フォントを 変更する

ボタンをクリックします。

フォント画面が表示されますので、
フォントやサイズなど、各項目を設定して

OK ボタンをクリックします。



各項目を 設定！

フォント(F): MS 明朝	スタイル(Y): 太字	サイズ(S): 70
文字セット(R): 日本語	サンプル	
文字筋(J): <input type="checkbox"/> 打ち消し線(K) <input type="checkbox"/> 下線(U)		

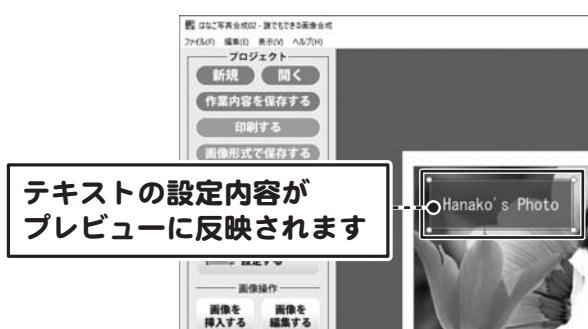
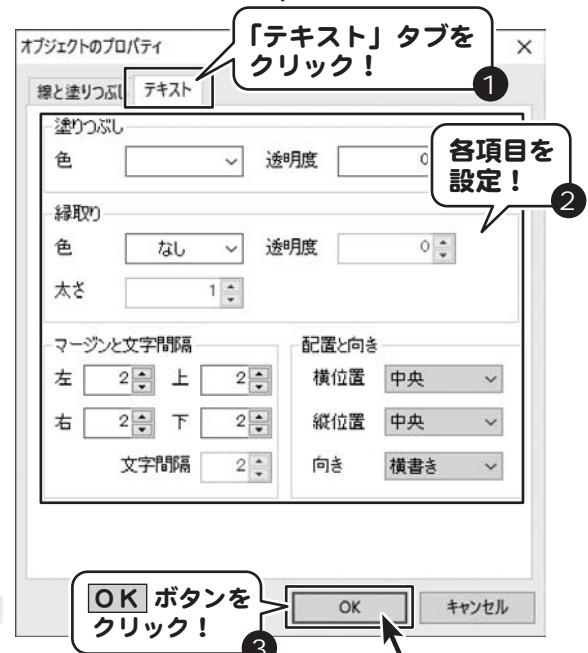
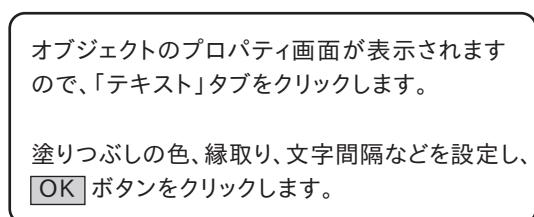
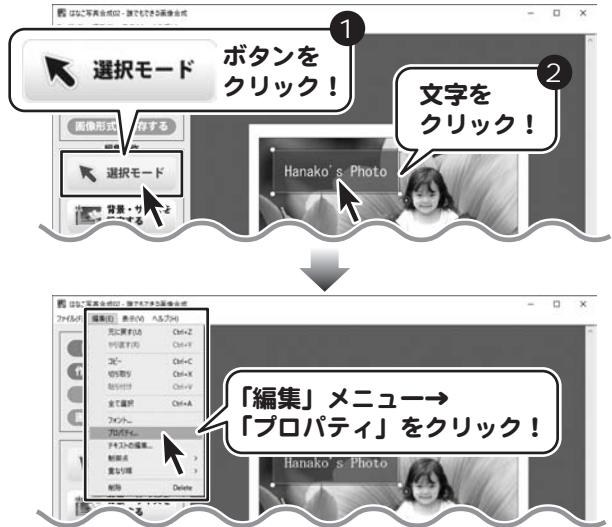
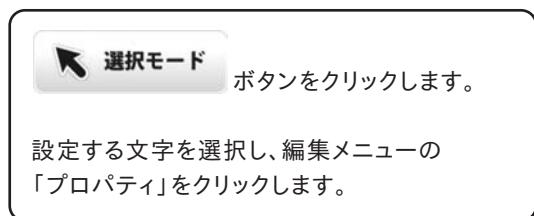
OK ボタンを クリック！



Aa あ

「誰でもできる画像合成」合成画像を作成する

3 文字の色、透明度、文字間隔等を設定します



「誰でもできる画像合成」合成画像を作成する

作業内容を保存する

作成した合成画像を保存します。

専用のファイル形式(hgf)で保存され、保存したファイルを開くと、作業内容を再編集することができます。

(保存ファイルを開く操作方法は、61ページをご覧ください)

作業内容を保存する

ボタンをクリックします。

名前を付けて保存画面が表示されますので
保存する場所を選択し、ファイル名を入力して
保存ボタンをクリックしますと、作業内容を
保存することができます。



上書き保存・名前を付けて保存

＜上書き保存＞

保存したファイルを上書き保存する場合は、
最初に保存した時と同じように、

作業内容を保存する

ボタンをクリックすると、上書き保存されます。

＜名前を付けて保存＞

元のファイルとは違うファイルとして保存したい
場合は、「ファイル」メニューから「名前を付けて
保存」を選択して、違うファイル名を付けて
保存してください。

ファイル(F)

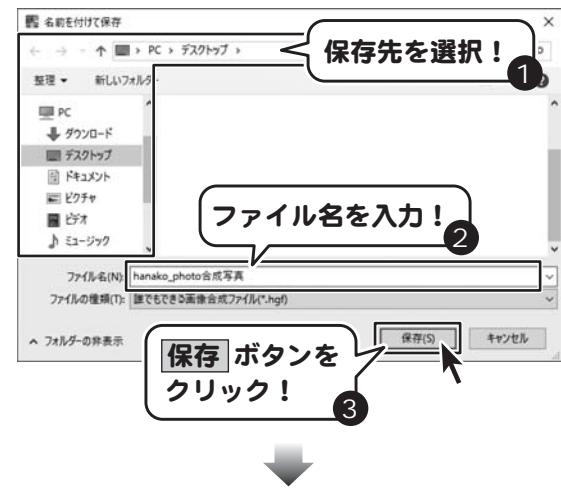
新規作成 Ctrl+N

開く... Ctrl+O

上書き保存 Ctrl+S

名前を付けて保存...

用紙設定...



作業内容を保存できました
(ファイル形式 hgf)



hanako_photo合
成写真.hgf

「誰でもできる画像合成」合成画像を作成する

合成画像を画像形式で保存する

作成した合成画像を汎用性のある形式 (JPEG/BMP/PNG/GIF形式) で保存します。

保存後は、本ソフトで再編集はできません。

※合成画像は「背景」画面で設定したサイズで保存されます。

詳細は、43ページをご覧ください。

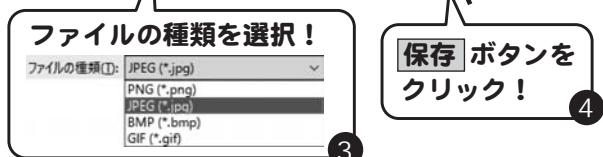
画像形式で保存する ボタンをクリックします。

名前を付けて保存画面が表示されますので
保存する場所を選択→ファイル名を入力→
ファイルの種類の枠内をクリックし画像形式を
選択→**保存**ボタンをクリックします。

※画像形式は PNG / JPEG / BMP / GIF
から選択できます。

確認画面が表示されますので、**OK**ボタンを
クリックします。

合成画像が画像形式で保存されました。



画像形式で保存できました
(例：ファイル形式 jpg)



「誰でもできる画像合成」合成画像を作成する

合成画像を印刷する

1 用紙の設定をします

印刷する用紙の設定をします。

ファイルメニューから「用紙設定」を選択して、「用紙設定」画面を表示します。

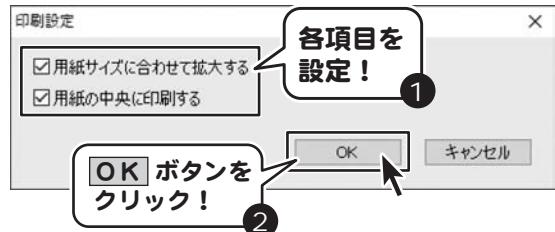
「用紙設定」画面で、用紙サイズ・印刷の向き・余白を設定して **OK** ボタンをクリックします。



2 印刷の設定をします

用紙の設定が終わりましたら、
ファイルメニューから「印刷設定」を選択して
「印刷設定」画面を表示します。

「印刷設定」画面で各項目を設定して、
OK ボタンをクリックします。



「誰でもできる画像合成」合成画像を作成する

3 画像を印刷します

印刷の設定が終わりましたら、

【印刷する】

ボタンをクリックします。

プレビュー画面が表示されますので、表示内容を確認して、【印刷】をクリックします。

印刷画面が表示されますので、各項目を設定して、【印刷】ボタンをクリックしますと、印刷が始まります。



「誰でもできる画像合成」合成画像を作成する

保存した作業内容を開く

保存した合成画像を再編集します。

開くことができるファイルは、本ソフトで保存した専用のファイル形式(hgf)のみです。



ボタンをクリックします。

開く画面が表示されますので、ファイル(.hgf)の保存場所を選択し、ファイルを選択して
[開く]ボタンをクリックします。

メイン画面に作業内容が表示され、途中から作業することができます。

※開く前の設定によっては、作業内容を開くと
余白が表示される場合があります。
その場合は43ページを参考に、
背景・サイズの設定を変更してください。



「開く」ボタンをクリック！



保存先を選択！ ①

ファイルを選択！ ②

開くボタンを
クリック！ ③

ファイルが開きました



お問い合わせ窓口

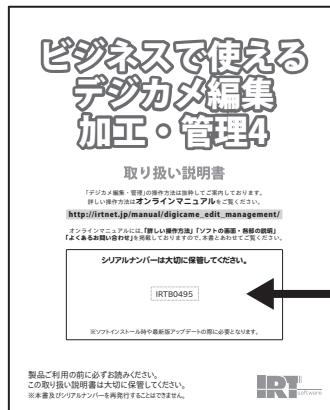
本ソフトに関する、ご質問・ご不明な点などございましたら、
パソコンの状況など具体例を参考に出来るだけ詳しく書いていただき、
メール・電話・FAX等でユーザーサポートまでご連絡ください。

○ソフトのタイトル・バージョン

例:「ビジネスで使えるデジカメ編集・加工・管理4」

○ソフトのシリアルナンバー

本書の表紙に貼付されています。



シリアルナンバーシール
貼付場所

○ソフトをお使いになられているパソコンの環境

・OS及びバージョン

例:Windows 10

Windows Updateでの最終更新日〇〇年〇月〇日

・ブラウザのバージョン

例:Internet Explorer 11

・パソコンの仕様

例:SONY XXXX-XXX-XX

Intelプロセッサ 2GHz HDD 500GB Memory 2GB

・プリンターなど接続機器の詳細

例:プリンター EPSONのXXXX(型番)を直接ケーブルで接続している

インクジェットプリンター、ドライバーソフトは更新済み

○お問合せ内容

例:～の操作を行ったら、～というメッセージがでてソフトが動かなくなった
□□□部分の操作について教えてほしい…etc

○お名前

○ご連絡先など

※メールの場合、お客様のメールサーバーのドメイン拒否設定により、
弊社からのメールが受信されない場合がありますので、その際は設定をご確認ください。

お問い合わせ窓口



ご質問・ご不明な点がございましたら、サポート専用番号へご連絡ください。コンピューターのスペックや周辺機器などの状況を詳しくお調べの上、お伝えください。

メールでのお問い合わせ

E-mail info@irtnet.jp

サポート時間：10:00～17:30（土・日、祭日を除く）

※通信料はお客様負担となります。

お電話・FAXでのお問い合わせ

TEL 050-3538-6703

FAX 050-3538-6704

サポート時間：10:00～17:30（土・日、祭日を除く）

※通信料はお客様負担となります。

※電話・FAX番号は変更される場合があります。

最新の情報は、弊社ホームページ<http://irtnet.jp/>にてご確認ください。

IRTホームページ

URL <http://irtnet.jp/>

ホームページでは、**ソフトウェアの最新情報、アップデート情報**をお知らせしております。最新版のソフトウェアをダウンロードしてお使いいただけます。

■ご注意

お客様よりいただいたお問合せに返信できない現象が多発しております。

FAX及びe-mailでのお問合せの際には、ご連絡先を正確に明記の上、サポートまでお送りくださいますよう宜しくお願ひ申し上げます。

また、お問い合わせいただく前に、プリンター等の設定などを今一度ご確認ください。時間帯等によっては、混雑等により一時的に電話が繋がりにくい場合があります。その際はお手数ですが、時間をずらしておかけ直しください。



株式会社アイアールティー